

射水郡伏木 堀田家文書目録

①近世(小計 38件41点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
1	717-2	本多政質銀子借用証文	享和元年7月12日	1716	今村与助、三井冲右衛門、山田六左衛門、河瀬太郎右衛門	伏木 鶴屋善右衛門	縦紙	33.8×50.6	1		銀4貫目。政質は加賀八家本多家4代。差出は同家家臣。包紙あり
2	161	送り状	享保2年10月9日	1717	伏木鶴屋善右衛門	高岡 ^(虫損) □□□庄右衛門	切紙	23.9×20.3	1		前欠
3	661	伏木沖大瀬中新細場御尋につき返当書	安永7年7月24日	1778	伏木村善右衛門、同村源右衛門	御郡御奉行所	切紙	24.2×26.5	1		
4	662	御米積船宿覚	安永8年3月	1779	船宿鶴屋善右衛門	大塚次郎太夫	切紙	24.1×27.9	1		
5	714-2	登大阪御米積問屋蔵米留控	安永8年3月	1779	鶴屋善右衛門	五十里村庄助、大塚次郎太夫	縦帳	24.3×17.8	1	18	船頭弥兵衛、善右衛門方に指留の件、御米積請船宿の件
6	718-3	伏木浦御米船宿積請願書	安永8年	1779	伏木鶴屋善右衛門	五十里村庄助	継紙	24.9×67.2	1		藤田六郎左衛門が御郡御支配力
7	718-2	伏木浦御城米船宿の積請願書	安永9年	1780	伏木村善右衛門	五十里村庄助	切紙	23.8×30.9	1		
8	571	取水定帳一ノ宮村肝煎与左衛門等証文他	寛政3年亥11月	1791	一ノ宮村与左衛門等3名	伏木村 助左衛門等5名	切紙等		4		
9	773	取水諸入用覚帳	寛政3年11月	1791	能登屋三右衛門、鶴屋善右衛門等9名		縦帳	24.0×17.5	1	5	
10	34	持高譲状等	寛政3年12月	1791	懸作小泉村勘助	伏木村善右衛門	続紙	22.2×41.2	1	5	包紙あり
11	651	御高余米之事	寛政4年12月	1792	打出本郷村切高人 市左衛門	伏木 鶴屋善右衛門	切紙	24.0×20.0	1		
12	716-4	御年貢米、高岡町蔵にて小切手渡し請状(前欠)	寛政13年1月	1796	小泉村左衛門	伏木 つる屋善右衛門	切紙	24.0×23.9	1		
13	649	切高証文	寛政10年午12月	1798	打出本郷村切高人 市左衛門 同一門 下村屋喜兵衛、同高請人 孫左衛門	懸作 伏木 鶴屋善右衛門	続紙	21.8×58.8	1		
14	57	請合証文	寛政12年1月	1800	東広上村小作 ^(虫損) 仁三□	広上蔵伏木鶴屋善右衛門	切紙	23.9×16.8	1		
15	656	切高証文	寛政12年	1800	荒屋村八郎右衛門、一門甚七	伏木 善右衛門	続紙	24.3×67.6	1		
16	657	切高証文	寛政12年	1800	国分村文兵衛、国分村三蔵	伏木 善右衛門	続紙	22.9×36.7	1		
17	659	切高証文	寛政12年12月	1800	国分村三蔵等4名	伏木 善右衛門	続紙	24.4×65.4	1		
18	716-6	御田地請証文	寛政13年1月	1801	東広上 小作 長左衛門	東広上 懸作百姓 伏木村善右衛門	継紙	24.4×20.0	1		
19	716-7	御田地請証文	寛政13年1月	1801	広上村 仁兵衛	広上村 懸作 伏木村善右衛門	切紙	23.6×20.8	1		
20	714-1	古布村宗兵衛持山永代売渡証文	享和元年12月	1801	^(ママ) 古布村宗兵衛	伏木村善右衛門	切紙	23.9×42.5	1		
21	652	御高不付入用之事	文化元年12月	1804	中伏木村勘左衛門	鶴屋善右衛門	切紙	24.1×27.3	1		
22	654	文化六年引替歩帳	文化6年1月	1809	矢田善次郎	鶴屋善右衛門	折紙	11.9×34.9	1		
23	55	文化十二年被仰渡之写(吉久川下ヶ米並びに粟ヶ崎・木屋藤右衛門等御払米出船に付大坂船と半分割通達)	文化12年3月22・28日	1815	御算用場	山森小源太	継紙	16.9×111.3	1		3000石を大坂船1500石、残り1500石は御払米と粟ヶ崎木屋藤右衛門等へ渡すこと。山森は御詰米奉行
24	658	切高証文	文化13年11月	1816	伏木村 半兵衛、同村一門 半四郎	伏木鶴屋善右衛門	続紙	23.9×57.5	1		
25	36	出船御用取捌の覚	弘化2年2月	1845	御算用場		横半帳	11.6×16.5	1	26	
26	170	中村家家系	嘉永4年2月	1851	中村鍋二郎	多賀建物、澤田与三右衛門	袋綴	23.8×17.5	1	5	・綴外れ
27	199	大阪大地震の次第(初編)	嘉永7年11月4日	1854			継紙	35.3×47.0	1		
28	58	御用地割歩帳	安政2年春	1855	一ノ宮村惣代 伏木村 善右衛門		横半帳	12.1×18.0	1	7	
29	198	大江戸類焼 地震所付	安政2年10月	1855			継紙	35.2×62.7	1		御救御小屋3ヶ所
30	719-2	綿代金目録帳	文久4年1月	1864	鶴屋善右衛門	御支配 松村屋利兵衛	横帳	15.0×44.2	1	1	
31	156	金子借用証文	慶応3年4月16日	1867	鶴屋善右衛門	みの屋長九郎代 朝日新町 武右衛門	切紙	24.4×18.3	1		
32	53	雇船之内上着之分敷運賃指引練調理帳	慶応4年4月	1868	嶋崎庄		横帳	12.3×33.1	1	4	
33	716-5	金借用証文	慶応4年12月27日	1868	野崎屋六三郎	鶴屋善右衛門	切紙	23.9×32.5	1		
34	717-1	伏木浦御城米船宿願書案	亥6月6日		伏木村善右衛門	御郡御奉行所	継紙	15.5×139.0	1		
35	718-1	伏木浦御城米船宿願書案	亥6月6日		伏木村 鶴屋善右衛門		切紙	22.0×30.2	1		
36	655	錢借用証文	丑6月23日		吉岡屋宇兵衛、代 喜三郎(能州皆月 吉岡屋嘉三郎)	鶴屋善右衛門	切紙	15.4×35.6	1		
37	228	産物方御用につき書状	6月28日		御算用場	射水郡奉行	継紙	15.4×53.5	1		山崎 久口郎→高嶋 庄右衛門、高嶋 庄右衛門→伏木靄屋 茂右衛門
38	660	切高覚(貸切高)					切紙	24.4×14.6	1		

②近代 株券(小計 11件11点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
39	5	㈱島田商会新株券	大正9年5月1日	1920	㈱島田商会代表取締役 島田林太郎	株主 堀田善右衛門	用紙	20.9×28.7	1		10株券 金500円
40	7	㈱島田商会新株券	大正9年5月1日	1920	㈱島田商会代表取締役 島田林太郎	株主 堀田善右衛門	用紙	21.0×28.7	1		10株券 金500円
41	3	伏木製紙㈱普通株券	大正10年7月29日	1921	伏木製紙㈱取締役 磯野良吉	株主 堀田善右衛門	用紙	21.2×27.0	1		50株券 金2500円
42	12	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.7×28.3	1		10株 金200円
43	13	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.7×28.3	1		100株 金2000円
44	14	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.8×28.3	1		100株 金2000円
45	15	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.7×28.3	1		5株 金100円
46	16	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.7×28.4	1		10株 金200円
47	17	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.7×28.4	1		10株 金200円
48	18	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.7×28.3	1		10株 金200円
49	19	伏木埋立土地㈱株券	昭和3年7月1日	1928	伏木埋立土地㈱取締役社長 甲賀英逸	株主 堀田勝文	用紙	21.8×28.4	1		100株 金2000円

③近代 地券(小計 30件30点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
50	459	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.3×32.9	1		越中国射水郡川尻村字ノ田697番。川尻村は現水見市。裏面 明治19年4月20日より堀田善右衛門の所有
51	460	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.4×32.8	1		越中国射水郡川尻村字島崎516番
52	461	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.3×32.5	1		越中国射水郡川尻村字後112番
53	367	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.9×32.9	1		越中国射水郡川尻村字真田462番
54	466	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.5×32.8	1		越中国射水郡川尻村字島崎511番。裏面 明治19年4月20日より堀田善右衛門の所有
55	468	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.4×32.4	1		越中国射水郡川尻村字真田463番
56	469	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.4×32.5	1		越中国射水郡川尻村字真田461番
57	470	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.4×32.7	1		越中国射水郡川尻村字ノ田691番
58	471	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.2×32.8	1		越中国射水郡川尻村字580歩497番
59	780	地券(射水郡川尻村)	明治12年4月	1879	石川県	射水郡窪村 持主陸田又五郎	用紙	25.4×32.8	1		明治8年改正。越中国射水郡川尻村字真田
60	82	地券(射水郡川尻村)	明治12年9月	1879	石川県	射水郡矢田村 持主寺畑善五郎	用紙	25.3×32.5	1		越中国射水郡矢田村字柴田2番。裏面 明治16年5月10日より堀田善右衛門の所有
61	83	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.2×32.7	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字前狭間323番。裏面 明治20年3月30日より堀田善右衛門の所有
62	363	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.2×32.7	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字前狭間324番
63	364	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.2×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字前狭間325番
64	365	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.2×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字前狭間326番
65	368	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.7	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免455番
66	416	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.7	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免459番
67	417	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免460番
68	418	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免461番
69	419	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免462番
70	420	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免463番
71	421	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免465番
72	422	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字金附免242番
73	423	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.7	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字金付免243番
74	424	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.2×32.6	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字金附免244番

75	425	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.3×32.6	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字金附免245番
76	457	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.7×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免457番
77	458	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.7×32.7	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免456番
78	467	地券(射水郡新湊町ノ内三日曾根村)	明治13年11月	1880	石川県	射水郡新湊町ノ内三日曾根村 持主青井義平	用紙	25.8×32.8	1		越中国射水郡新湊町ノ内三日曾根村字番匠免458番
79	181	地券(射水郡新湊町ノ内古布村)	明治14年11月	1881	石川県	射水郡伏木町 持主堀田善右衛門	用紙	25.8×32.7	1		越中国射水郡新湊町ノ内 古布村字東上野19番

④近代 電報(小計 12件18点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
80	294	電報送達紙	明治35年5月21日	1902	マサムラ、ホ等4人名	イナカキシメス、ホッタゼンエモン等4名	用紙	24.2×18.2	5		稲垣 示(1849～1902)は自由党系の政治家。堀田家の親戚。1902年8月9日死去
81	1	電報送達紙	明治43年6月16日	1910	クチキ	フシキ ホリタ ゼンエモン	用紙	24.5×17.1	1		大日本帝国(菊)の封印紙
82	2	電報送達紙	明治43年6月16日	1910	クチキ	エッチュウフシキ ホリタゼンエモン	用紙	24.5×17.1	1		
83	4	電報送達紙	(明治44年1月2日)	(1911)	キヨセ	フシキ ホリタ ショテン	用紙	24.5×18.3	1		
84	696	電報送達紙	(昭和)5年5月21日	(1930)	タカトリ	フシキウメタテトチカブシキカイシヤ	用紙	22.0×14.6	1		訪問時間の伝達。同社は1928年8月、設立(1935年解散)
85	749	電報送達紙	2□年2月9日		ハンダギヘイ	フシキミナトホッタゼンエモン	用紙	18.0×24.1	1		裏面、献立(18日朝)記載あり
86	750	電報送達紙	2月9日		ツルガホッタゼンクロウ	エッチウフシキホリタショウテン	用紙	18.0×24.1	1		裏面、献立(17日夕)記載あり
87	695	電報送達紙	7年8月6日		イマ井	ワタナベ タカシ	用紙	22.1×14.6	1		
88	86	電報送達紙	8年3月6日		ホ	ホリタ センエモン	用紙	21.7×12.0	1		裏面文章は返信用力
89	697	電報送達紙	(昭和3～10年)	(1928～35)	タカトリ	フシキウメタテトチカブシキカイシヤナイ タカサカ	用紙	22.2×14.6	2		タカトリへの電話、行先の指示。同社は1928年8月、設立(1935年解散)
90	698	電報送達紙	5年1月31日等		コスカ、タカ	ホッタ カツブミ	用紙	22.1×14.8	2		指示書
91	752	電報綴			大阪 阿部彦太郎等	堀田善右衛門	用紙綴	17.1×14.6	1	16	上米、中米取引。暗号記載

⑤近代 仕切書(小計 80件84点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
92	719-3	売仕切(釧路昆布)	明治10年10月9日	1877	井村利平(箱館)	徳衆丸儀助	切紙	30.6×29.1	1		徳衆丸は堀田家持船
93	453	買仕切(越中新米)	明治13年6月	1880	大三輪与市郎(大阪)	開運丸伝左衛門	続紙	31.2×57.0	1		開運丸は堀田家持船
94	447	仕切書(加賀玄米)	明治19年1月23日	1886	小樽色内町 三井物産会社支店 売買方	越中 堀田善右衛門	罫紙綴	24.5×16.4	1	2	肥後丸
95	449	仕切書(加賀新・旧玄米)	明治19年2月27日	1886	小樽色内町 三井物産会社支店 売買方(布施)	堀田善右衛門	罫紙等綴		1	2	肥後丸
96	120	証(鯧仕切書)	明治25年6月16日	1892	堀田善右衛門	番匠弥右衛門	切紙	19.7×19.5	1		番匠弥右衛門は現七尾市小島の回船問屋か。消し線あり
97	26	記(越中米買仕切)	明治28年4月28日	1895	瀬戸太兵衛(江差港 瀬戸商店)	開運丸伝次郎	罫紙	27.8×39.6	1		罫紙の版心「渡嶋国檜山郡江差廻船問屋瀬戸多兵衛」
98	369	買仕切(小豆)	明治28年5月5日	1895	江差港 万歳喜八(松前／万歳屋)	開運丸伝次郎	竪紙	24.7×34.1	1		開運丸は堀田家持船
99	455	記(元揃昆布)	明治28年5月5日	1895	江差港 万歳喜八(松前／万歳屋)	開運丸伝次郎	竪紙	24.8×34.3	1		開運丸は堀田家持船。元揃昆布は昆布を伸ばして乾燥し、葉元を三日月形に整形したもの
100	21	買仕切(胴鯧)	明治28年6月7日	1895	古平港 小町安右衛門	開運丸伝次郎	罫紙	27.8×40.1	1		開運丸は堀田家持船
101	454	売仕切(胴鯧)	明治28年7月15日	1895	福井太四郎(加賀国福口村安宅港)	堀田善右衛門代理 開運丸伝次郎	竪紙	28.2×43.3	1		
102	371	買仕切(玄米)	明治28年7月16日	1895	福井太四郎(加賀国福口村安宅港)	開運丸伝次郎	続紙	28.2×45.3	1		開運丸は堀田家持船
103	446	仕切証(越中玄米)	[明治]28年8月2日	(1895)	板谷豊吉(小樽港)	堀田善右衛門	罫紙	27.8×39.6	1		開運丸は堀田家持船
104	625	仕切書(玄米)	明治28年9月18日	1895	小樽港 南島商行支部(小樽港)	堀田善右衛門	罫紙	24.5×33.4	2		奈古浦丸。南島商行は新湊の回漕業者。電信為替代等書上付属
105	615	仕切書(越中玄米)	明治28年11月5日	1895	小樽港町 板谷宮吉	堀田善右衛門	罫紙	27.9×20.0	1	2	
106	373	仕切書(越中玄米)	明治28年12月	1895	林清一支店(小樽港林清一支店之章)	堀田善右衛門	罫紙	27.9×39.5	1		観音丸
107	372	仕切証(玄米)	明治29年4月28日	1896	小樽港色内町 南嶋商行支部	堀田善右衛門	罫紙	28.0×40.2	1		大有丸
108	444	仕切証(玄米)	明治29年4月28日	1896	小樽港色内町 南嶋商工支部	堀田善右衛門	罫紙	27.9×40.2	1		大有丸
109	448	仕切証(玄米)	明治29年5月9日	1896	小樽港色内町 南嶋商工支部	堀田善右衛門	罫紙	27.9×40.1	1		白山丸

110	162	売仕切(八幡筵)	明治29年5月12日	1896	古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	28.0×39.6	1		開運丸は堀田家持船。八幡筵は現七尾市八幡の特産品(漁業用)。状態悪
111	163	売仕切(八幡筵)	明治29年5月16日	1896	北海道後志国古平港 八橋八郎平	開運丸伝次郎		27.8×39.5	1		開運丸は堀田家持船。八幡筵は現七尾市八幡の特産品(漁業用)。状態悪
112	426	仕切証(玄米)	明治29年5月23日	1896	小樽港色内町 南嶋商行支部	堀田善右衛門	罫紙	28.0×40.1	1		白山丸。南島商行は新湊の回漕業者
113	456	買仕切証(鯨鱗)	明治29年7月27日	1896	南久吉(後志国岩内港南久吉店)	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.5×16.7	1	1	開運丸は堀田家持船
114	619	仕切書(小豆)	明治29年11月15日	1896	小樽港南浜町六丁目三番地 高橋商店	堀田善右衛門	罫紙等綴	24.4×17.0	1	3	豊橋丸
115	622	仕切書(実子網(テアミ))	明治29年11月17日	1896	松橋象作(箱館)	堀田善右衛門	長帳	13.4×39.0	1	2	三項目同じ商品。全てに朱字「大粗悪品」。ストラスデー号、アウレットタ号
116	341	売仕切(玄米)	明治30年1月14日	1897	古平港 今井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0×20.3	1	2	開運丸は堀田家持船
117	609	仕切書綴(玄米、干鰯(スルメ)、越中糯白米、越中玄米、石油など)	明治29年12月～30年5月	1896～97	松橋象作(函館)等5人	堀田善右衛門	綴	28.2×20.2	1	11	8件。大阪、小樽の商人ともやり取り
118	601	売仕切(実子網(テアミ))	明治30年5月14日	1897	古平港 小町安右衛門	開運丸伝次郎	罫紙	27.8×40.1	1		開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にひとまとめて保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり
119	603	売仕切(玄米)	明治30年6月4日	1897	北海道後志国古平湊 八橋八郎平	開運丸伝次郎	縦紙	24.5×32.8	1		開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にひとまとめて保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり
120	605	買仕切(胴鯨)	明治30年6月4日	1897	北海道古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	28.9×39.8	1		開運丸は堀田家持船
121	608	買仕切(胴鯨)	明治30年6月4日	1897	北海道後志国古平湊 八橋八郎平	開運丸伝次郎		26.5×16.4	1	2	開運丸は堀田家持船。「買仕切」と墨書のある束ね紙あり
122	602	売仕切綴(玄米、八幡蓆、越中大間縄)	明治30年6月5・6日	1897	今井平五郎(古平港)	開運丸伝次郎	罫紙綴	29.0×20.4	1	9	6件。開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にまとめて保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり。「売仕切」と墨書のある束ね紙あり
123	604	売仕切(越中玄米)	明治30年6月5日	1897	古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	27.7×41.8	1		開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にひとまとめて保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり
124	607	買仕切(胴鯨)	明治30年6月6日	1897	古平港 今井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙	28.9×40.2	1		開運丸は堀田家持船
125	606	買仕切(胴鯨)	明治30年6月6日	1897	古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	27.7×40.8	1		開運丸は堀田家持船
126	438	仕切証(玄米)	明治30年7月9日	1897	小樽港色内町 南島商工支部	堀田善右衛門	罫紙等	27.8×41.0	1		
127	441	仕切証(玄米)	明治30年7月9日	1897	小樽港色内町 南島商工支部	堀田善右衛門	罫紙等	27.8×40.9	1		
128	437	仕切証(玄米)	明治30年7月13日	1897	板谷商店(小樽港)	堀田善右衛門	罫紙綴	28.1×20.3	1	2	
129	442	仕切証(玄米)	明治30年7月13日	1897	板谷商店(小樽港)	堀田善右衛門	罫紙綴	28.1×20.1	1	2	
130	334	仕切書(胴鯨)	明治30年8月13日	1897	北海道古平港 渡辺宗作支店	開運丸伝次郎	罫紙	28.1×39.7	1		開運丸は堀田家持船
131	344	売仕切(越中畳)	明治30年8月14日	1897	古平港 渡辺宗作(古平港 渡辺宗作支店章)	開運丸伝次郎	罫紙	28.1×39.8	1		開運丸は堀田家持船
132	329	売仕切(白米)	明治30年8月14日	1897	古平港 今井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙	27.9×40.2	1		開運丸は堀田家持船
133	335	買仕切(羽鯨)	明治30年8月14日	1897	北海道古平港 今井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙	27.9×40.2	1		開運丸は堀田家持船
134	336	買仕切(羽鯨)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平港今井平五郎印)	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0×20.0	1	2	開運丸は堀田家持船
135	340	仕切書(石鯨)	明治30年8月14日	1897	古平港新地町 真木善吉	開運丸伝次郎	罫紙	24.4×33.4	1		開運丸は堀田家持船
136	343	売仕切(白米)	明治30年8月14日	1897	古平港 今井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙	28.1×40.7	1		開運丸は堀田家持船
137	345	キ(鯨(カスノ)代金請取)	明治30年8月14日	1897	今井商店(古平港)	開運丸伝次郎	縦紙	24.9×33.7	1		開運丸は堀田家持船
138	328	売仕切(玄米)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平港)	開運丸伝次郎	罫紙	28.0×40.6	1		開運丸は堀田家持船
139	331	売仕切(白米)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平港)	開運丸伝次郎	罫紙	28.0×41.0	1		開運丸は堀田家持船
140	333	買仕切(鯨ノ粕、笹目)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平港)	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0×20.3	1	2	開運丸は堀田家持船
141	332	売仕切(氷見筵)	明治30年8月15日	1897	古平港 小町安右衛門	開運丸伝次郎	罫紙	24.6×34.4	1		開運丸は堀田家持船
142	337	買仕切(胴鯨)	明治30年8月15日	1897	古平港 小町安右衛門	開運丸伝次郎	罫紙	24.3×32.5	1		開運丸は堀田家持船
143	339	仕切書(鯨子粕)	明治30年8月13日	1897	古平港新地町 真木善吉	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.4×33.4	1	2	開運丸は堀田家持船
144	330	買仕切(白米)	明治30年8月16日	1897	今井店(古平港)	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0×20.2	1	2	開運丸は堀田家持船
145	342	売仕切書(越中上白米)	明治30年8月	1897	北海道古平湊 渡宗作支店	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.2×20.0	1	2	開運丸は堀田家持船
146	327	仕切書(玄米)	明治30年8月	1897	古平港 山崎清次(山崎清治)	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.6×16.5	1	2	開運丸は堀田家持船
147	27	壱番降昇仕切金差引帳海運丸	明治31年6月	1898			横帳	12.5×33.8	1	9	開運丸は堀田家持船
148	462	売仕切(ノ粕)	明治32年7月24日	1899	福井太四郎(加賀国福口村安宅港)	開運丸伝次郎	罫紙	27.0×37.0	1		開運丸は堀田家持船
149	463	買仕切(胴鯨)	明治28年6月6日	1895	大竹音(?)次郎(古平郡新地町)	開運丸伝次郎	罫紙	27.7×40.0	1		開運丸は堀田家持船
150	464	記(胴鯨仕切書)	明治28年6月	1895	古平港 平野屋喜代太郎	開運丸伝次郎	罫紙	27.8×40.0	1		開運丸は堀田家持船

151	611	仕切書(玄米)	明治30年7月11日	1897	松橋象作(函館)	堀田善右衛門	折紙	13.5×38.6	1		栄城丸
152	610	仕切書(越中玄米)	明治30年7月	1897	松橋象作(函館)	堀田善右衛門	横帳	13.5×38.8	1	2	栄城丸
153	338	仕切(胴鯨)	明治30年8月	1897	古平港 山崎清治	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.6×33.8	1	3	開運丸は堀田家持船
154	640	仕切書綴(大工賃、数の子代、石工賃、預り蔵敷、小木石、灰、酒、小炭、米運賃、鍋釜類など)	(近代)		大工藤太郎等15人	堀田善右衛門、堀田和作、金剛丸治三郎、開運丸	継紙綴	16.3×70.9 他	1	17	開運丸・金剛丸は堀田家持船。伏木などの商人とのやりとり
155	434	記(筋縄、両帆、棕呂綱代等仕切書綴)	(近代)		秋岡源兵衛	仙徳丸次郎兵衛	長帳	15.8×45.7	1	2	秋岡は大阪立売堀の回船問屋。宣徳丸なら堀田家持船
156	435	記(藁、割木、鉄、釘・鋌、こくそ、漆、檜皮、杉・アテ・松、鋸、古釘直代等仕切書綴)	明治11年3月	1878	中伏木伝右衛門等12人	宣徳丸治郎平、堀田善右衛門、鶴谷次郎平	継紙綴		1	14	宣徳丸は堀田家持船。船の修理費用など
157	641	記(材木、鉄、鋸、垣杭、竹、船塗代、船櫂、藁、油、神前土器、等仕切書等綴)	明治15年	1882	岩上 湖東源右衛門(氷見 岩源)等29人	釣(鶴)屋善右衛門、金剛丸次郎兵衛、金剛丸治三良、堀田善右衛門、鶴屋孫三良、鶴屋次郎兵衛	継紙綴	17.4×83.2 他	1	37	金剛丸は堀田家持船。船の修理費用など
158	642	記(箱、材木、焼印、炭、釘・鋸等仕切書綴)	(近代)		中伏木 伝右衛門等10人	徳衆丸次三郎、宣徳丸次郎兵衛	継紙綴	17.4×130.6 他	1	10	徳衆丸・宣徳丸は堀田家持船。船の修理費用など
159	382	鋸・釘、材木等仕切書綴	(近代)		かじ忠(鍛冶屋 忠治郎)等5人	宣徳丸治良兵衛	継紙綴	16.2×45.3	1	6	宣徳丸は堀田家持船。船の修理費用など
160	433	記(米、綿・白砂糖・南京砂糖・長鉄、運賃、西鉄・鋸、桶類、船張古銅、縄・筵、大工賃、小豆、割木、古帆、灯油、すり鉢・盆皿、すッポン、香の物・漬物等仕切書綴)	(近代)		松谷八十郎等31人	鶴屋(堀田・宣徳丸)次郎平	継紙綴		1	36	宣徳丸は堀田家持船。差出は長州・大阪が多い
161	562	記(佐佐目仕切書)	6月11日		堀田善右衛門	練合村藤三郎	継紙	14.5×29.5	1		練合村は現射水市海老江練合
162	167	記(土地・建物登記等諸費請求書)	6月21日		牧野	堀田	継紙	18.0×68.4	1		
163	612	記(仕口粉仕切書)	7月19日		小樽港 南島商工行部	堀田	継紙	16.4×37.8	1		敬神丸・栄城丸
164	565	記(釘・鉄代仕切書)	丑7・9月		かじ忠(伏木 鍛冶屋忠治郎)	「菱枠内に一」(堀田家の船印)、開運丸	継紙		4		正和勝之助『越中伏木湊と海商百家』p540
165	644	仕切書等綴(碇、綱、砂糖、蠟燭、縄打道具、油、手間賃、檜、大秤、花降(銀)、縄、すっぽん、市ひ(イヅ)芋、大小樽柄、舟ぱり、板、大工、かより包釘、酒、但馬扱等)	(明治10年)	1877	長州下ノ関 吉野屋喜兵衛等23人	堀田(鶴屋)治郎平、宣徳丸	継紙綴	16.6×76.6 他	1	26	1枚目は「明治十年送達紙」(電信)、阪田→阿部。「ヨシヒサクシウゴセンウヲツゴエレヒチセン」。長州の船修理関係多い
166	591	記(せり木、割木、檜、漆、わなかへ、鋸、わらがい等仕切書綴)	(近代)		矢田屋利八(伏木)等5人	「ヤマー」(堀田商標)治郎平、宣徳丸	継紙綴	15.4×52.5	1	5	
167	436	仕切書綴(材木、四角釘、鋤、杉等)	卯年9月		太吉助3等	千(宣)徳丸次郎平	綴		1	3	
168	431	十一月より一月の各人売買現況、及び報告	11月15日				切紙	15.8×33.1	1		
169	646	売仕切(泊り古米／後欠)	戊11月		徳衆丸	竹中武平(左海=堺)	継紙	31.5×33.8	1		裏朱書「徳衆丸分／戊十一月竹中仕切」。包紙に転用(墨書「地所・売買／登記書類」)
170	383	記(板仕切書)			西木孫治郎(伏木 西海屋)	宣徳丸治郎兵衛	切紙	15.8×20.9	1		
171	621	米仕切書到来分入袋	近代				袋	20.7×13.7	1		金沢口中町 御村栄助より堀田善右衛門宛封筒(高岡米穀取引所)を再利用

⑥近代 商業(小計 354件935点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
172	711	借用証文	明治元年12月	1868	能州風戸村 谷内屋太八郎、受人同久八郎	鶴屋善右衛門	切紙	24.5×34.2	1		
173	716-2	借用証文	明治2年4月10日	1869	大和屋藤四郎	鶴屋善右衛門	切紙	24.3×32.1	1		
174	221	北海道産物会所附用達申付証書	明治3年8月	1870	新潟出張 開拓使	越中伏木港藤井三右衛門、車屋金兵衛、鶴屋善右衛門	継紙	18.0×69.5	2		送り状あり(便箋)
175	719-1	為替受取証文	明治6年9月5日	1873	為替取組主 越中東岩瀬 馬場久兵衛、代 久悠丸 六三郎	金子渡主 馬場久兵衛、金子受取主 松前江岩 関川与左衛門	継紙	26.6×58.8	1		
176	103	証書留	明治8年9月	1875	堀田		縦帳	24.4×16.1	1	49	
177	465	預り証書	明治8年12月5日	1875	越中高岡寛文組綿荷宿 金木喜三		用紙	24.8×13.3	4		
178	381	鉄等売渡御通	明治10年1月	1877	堀田善右衛門	畠山竹三郎	横帳	12.3×33.2	1	1	
179	429	宣徳丸差引帳	明治10年2月より5月迄	1877	船長次郎平		横帳	12.0×33.5	1	7	宣徳丸は堀田家持船
180	596-3	御通	明治10年3月24日	1877	戸田庄平	千徳丸佐治右衛門	横帳	12.5×34.1	1	3	・宣徳丸なら堀田家持船 ・596-1～3は同封筒
181	643	下関下り差引帳	明治10年8月	1877	宣徳丸治郎平		横帳	12.2×32.5	1	6	宣徳丸は堀田家持船
182	475	鯰買入れに付報告	明治11年	1878	豊饒社仲買		切紙綴	18.1×15. 9	1	2	
183	159	送り状	明治12年3月1日	1879	堺 富村三郎吉	堀田善右衛門	切紙	22.3×30.2	1		富村は堺の綿・米穀・肥料商

184	569	品物代金貸渡し願状	明治12年3月12日	1879	稲林三右衛門	堀田善右衛門	継紙	15.0×56.7	1		
185	570	味噌売渡	〔明治12年3月27日〕	1879	富田口三右衛門	山一御印	継紙	15.4×45.0	1		「ヤマー」は堀田家商号
186	37	引取品歩合金収済之証	明治12年5月17日	1879	柴田市兵	阿部金次郎	用紙	32.3×13.4	1		神港貿易会社
187	555	大工作料と資材費の請求書	明治12年	1879	水見伝九郎	金剛丸次三郎・口印	切紙		2		金剛丸は堀田家持船
188	510	鯿売買御通	明治13年1月	1880	中村佐助	堀田善右衛門	横帳	12.8×36.1	1	3	
189	647	当座勘定決算通知書	昭和13年2月28日	1880	㈱十二銀行伏木支店	堀田善右衛門商店	用紙	16.2×20.0	1		貸出残高の記載あり
190	596－1	釘の道	明治13年3月	1880	橋直七	千徳丸治郎兵衛	横半帳	15.0×22.7	1	4	宣徳丸なら堀田家持船 ・596－1～3は同封筒 ・596－1と596－2は同綴
191	552	雑用指引帳等	明治13年4月	1880	徳衆丸儀助		横帳等綴		7	13	徳衆丸は堀田家持船
192	406	積入帳	明治13年9月13日	1880			長帳	16.1×38.4	1	4	
193	511	鯿売買通	明治13年9月	1880	堀久	堀田善右衛門	長帳	13.6×37.6	1	3	
194	774	古国府船木小右衛門蔵入筒鯿預り証	明治13年10月6日	1880	高岡豊饒社蔵元口井組	伏木港 堀田善右衛門	切紙	20.5×15.8	1		裏面 取次仲買菅池貞次郎の印有
195	325	収納証等綴	明治13年12月22日	1880	伏木港 燈明台係	伏木港 堀田善右衛門	切紙等綴		1	8	
196	521	徳衆丸・宣徳丸 作事八月控	明治13年12月22日	1880			横帳	12.2×32.2	1	3	徳衆丸・宣徳丸は堀田家持船。「手船達買物書附類入 明治13年冬」と書かれた紙袋あり
197	479	金物通	明治13年辰	1880	中村徳治郎	堀田善右衛門	横半帳	13.5×19.5	1	5	
198	790	鯿指引記	明治13年	1880	沢田儀三郎	堀田善右衛門	横帳	12.2×35.8	1	1	
199	599	通知状	明治15年3月14日	1882	宮本清右衛門	堀田善右衛門	罫紙等	23.9×34.4	1		※597～599同封にひとまとめて保存。封筒表に仕切書と記載。1枚27.0×19.3
200	102	受取証綴	明治15年4月10日	1882	真成社高岡支店	堀田善右衛門	用紙綴	23.8×11.1	1	5	明治15年4月10日～11月3日
201	119	送り状之事(胴鯿)	明治15年9月14日	1882	古平港宿 蔵井旧七、徳衆丸儀助、嘉徳丸茂平	堀田善右衛門、灰屋五平	罫紙	29.5×38.4	1		徳衆丸は堀田家、嘉徳丸は灰屋(平能)の持船
202	319	当座小切手	明治15年12月28日	1882	堀田善右衛門		用紙綴		11	63	為替会社、明治15年12月28日～明治17年2月4日まで
203	62	当座小切手綴	(明治)15年12月28日	1882			用紙綴		3	75	
204	517	各地米価高低比較表	明治15～明治16年	1882～83	東京渋谷商店		用紙綴	41.6×25.5	1	18	
205	101	受取証綴	明治16年3月11日	1883	真成社高岡支店	堀田善右衛門	綴	24.2×11.9	1	13	明治16年3月11日～同年12月11日
206	645	所有株式分譲通知書、第一回残余財産分配計算書等	明治16年7月13日	1883	中越運輸㈱	堀田勝文	罫紙	26.8×37.7	1	8	封筒あり
207	297	送り状	明治16年10月3日	1883	兵庫 小寺喜兵衛	能州宇出津 大橋与重郎	切紙	31.4×14.5	1		
208	68	当座貸借通帳	明治16年11月	1883	富山第二百二十三国立銀行伏木支店	伏木 堀田善右衛門	罫紙綴	21.2×15.7	1	9	
209	73	引札	(明治16年)	(1883)	羽後国秋田港 廻船問屋船木助 (破損)口		用紙		1		暦あり(神武天皇即位紀元2543年)
210	29	米況報知	明治17年4月12日	1884	東京渋谷商店		用紙	23.7×32.4	1		
211	67	当座預金通帳	明治17年7月1日	1884	富山第十二国立銀行伏木支店	堀田善右衛門	罫紙綴	22.3×15.7	1	3	
212	272	評決案上申	明治17年10月20日	1884			用紙綴	18.2×13.2	1	4	綴外れ
213	410	受領書	明治17年10月29日	1884	伏木 三菱為換店	久々津半造	用紙	14.7×19.4	1		
214	289	明治十七年自一月至十二月学費予算額	明治17年	1884			用紙綴	18.6×13.3	1	8	
215	556	明治十七年摂津米中米・加賀中米の格附表	明治17年	1884	大阪堂島米商会所・金沢米商会所		用紙	19.5×32.4等	2		・封筒2通あり 井上仁兵衛→堀田 (破損)善右衛門、木谷新口→堀田善右衛門
216	274	評決録	(明治17年)	(1884)			綴外れ	18.7×13.3	1	2	
217	796	明治十七年東京米穀市場之景況	(明治17年)	(1884)			冊子	26.0×17.8	1	10	東京廻米問屋仲間
218	313	貸借利息勘定表	明治18年5月	1885	第十二国立銀行高岡支店預金係	堀田善右衛門	用紙	23.1×16.0	1		
219	558	米積出石高案内	明治18年5月	1885	阿部安次郎・東堂経次郎等	堀田善右衛門	切紙・ハガキ	17.5×6.5等	9	11	
220	292	領收証	明治18年10月	1885	大本山清浄院 出納課	堀田善右衛門	切紙	27.5×13.3	1		
221	286	議案「明治十八年度二等税区所轄商業税徴収額等」	明治18年	1885			用紙綴	18.6×13.4	1	34	
222	290	申号評決案「明治十八年度二十七番学区協議費支出」	明治18年	1885			用紙綴	18.2×13.4	1	5	
223	451	為取換約定証	明治19年5月17日	1886	松田孫七	堀田善右衛門	罫紙	23.8×33.6	1		
224	513	預り証	明治19年12月10日	1886		口海二三郎	用紙	5.8×26.6	1		
225	30	約定証	明治19年	1886	日本郵船会社 伏木支店支配人 原田金之祐		罫紙綴	26.6×19.4	1	3	
226	512	菓子御通	明治19年	1886	口養善六	堀田善右衛門	横半帳	12.1×17.8	1	3	

227	139	地所売渡証書	明治20年2月17日	1887	売渡人 海老 利右衛門	堀田善右衛門	罫紙綴	24.0×17.1	1	4	
228	100	勘定目録綴	明治20年6月21日	1887		堀田善右衛門	罫紙綴	24.0×16.8	1	21	差出 兵庫三井物産会社
229	61	当座小切手	明治20年8月11	1887	堀田 善右衛門		用紙		13		大阪第一国立銀行
230	407	検査照明書	明治20年11月5日	1887	富山県射水郡輸出米取扱組合検査所		用紙	21.1×16.5	1		・玄米 戸田友之輸出米 ・裏面に例あり
231	56	輸出米取扱業組合規約御認可願	明治20年	1887	伏木輸出米取扱業組合事務所		罫紙綴	24.3×17.2	1	34	規約・規則・心得等
232	108	出品目録	明治21年4月	1888	富山県射水郡伏木本町 出品人 堀田善右衛門	東京廻米問屋玄米品評会	罫紙綴	23.3×16.2	1	3	
233	664	滑川米預り証	明治21年5月5日	1888	東堂権次郎	堀田善右衛門	切紙	23.9×35.2	3		他に同年6月19日、12月6日あり
234	322	当座預金通帳	明治21年6月	1888	第一国立銀行 大阪支店	堀田善右衛門	横半帳	15.1×21.8	1	6	第一国立銀行高岡出張所
235	564	清算を一ヶ月猶予の願	明治21年6月27日	1888	松田孫次郎	堀田善右衛門	継紙	16.3×39.5	1	2	
236	674-2	金銭借用書	(明治)21年9月1日	(1888)	木谷作太郎	堀田善右衛門	切紙	15.4×24.0	1	1	
237	65	当座貸借約定書	明治21年10月25日	1888	富山第十二国立銀行高岡支店	堀田善右衛門	罫紙綴	24.3×19.2	1	5	
238	177	当座小切手	明治21年12月31日	1888	堀田善右衛門		用紙	12.6×14.7	11		明治21年12月31日～明治23(1890)年5月19日 大阪第一国立銀行
239	135	地所永代売渡証等	明治22年3月5日	1889	射水郡棚田村738番地 稲垣篤後見人同郡伏木本町38番地 売渡人 堀田善右衛門	射水郡伏木本町 堀田善九郎	罫紙綴	24.1×17.1	1	6	・射水郡棚田村稲垣篤所有地 ・附地所売買証書(稲垣示・証人稲垣宗右衛門→堀田善九郎 明治22年12月25日)
240	312	勘定書差上送付状	明治22年5月31日	1889	富山第十二国立銀行高岡支店預金係 支配人 渡瀬善祐	堀田善右衛門	用紙	23.1×17.8	1		
241	727	七月十日改有米覚	明治22年6月16日	1889	東京深川区材木町 中村清蔵	堀田善右衛門御店	切紙	15.0×22.2	1		石数、蔵名の記あり
242	323	当座預金勘定通帳	明治22年12月	1889	高岡銀行	堀田善右衛門	横半帳	15.6×21.1	1	5	
243	176	当座小切手	明治23年4月9日	1890	堀田善右衛門		用紙綴		2	233	明治23年(1890)4月9日～明治30年(1897)3月15日 高岡銀行 ・綴外れ
244	178	当座小切手	明治23年5月29日	1890	堀田善右衛門		用紙		1		金沢第一国立銀行
245	320	当座小切手	明治23年11月18日	1890	堀田善右衛門		用紙綴		1	105	明治23年11月18日～明治29年5月14日まで、保証有限責任 高岡銀行 ・綴外れ
246	60	当座小切手	明治24年6月3日	1891	堀田善右衛門		用紙		303		保証有限責任 高岡銀行伏木出張所
247	72	引札	明治24年	1891	渡島國檜山郡 江差港…廻船荷物取…江口		用紙		1		・暦あり(神武天皇即位紀元2551年) ・欠損あり
248	268	履歴	明治26年9月	1893	船荷問屋商 堀田善右衛門		罫紙綴	24.2×17.3	1	2	・「文政9年7月15日生」とあり ・元和4年3月14日より諸品問屋商営業継続～明治26年8月14日伏木町助役再当选現任迄
249	597	売記	明治27年4月5日	1894	菅泉治郎吉	堀田善右衛門	罫紙等綴	28.3×21.8	1	32	※597～599同封にひとまとめて保存。封筒表に仕切書と記載。 1枚 27.0×19.3
250	157	富山米穀取引所相場	明治27年9月29日	1894	密田商店		用紙		1		
251	24	越中玄米等売記	明治27年12月31日	1894	菅原治郎吉	堀田善右衛門	用紙等綴	24.3×16.4	1	6	菅原商店用紙使用
252	20	勘定書綴	明治28年1月28日	1895	三井物産合名会社 深川出張所	堀田善右衛門	罫紙等綴	27.1×19.7	1	16	
253	715-2	柏崎米、米安価報告	(明治28年2月27日)	1895	(八坂)金助	山丸、山一、八坂金兵衛	罫紙	15.1×12.6, 16.1×28.4	3	5	封筒あり。作徳米・大豆・小豆等の覧あり。金助(1848～1929)は八坂家4代。堀田6代善右衛門次男。1862年、養子
254	620	決算書	明治28年6月20日	1895	東京深川 中邨清蔵	堀田 善右衛門	継紙	17.2×97.9	1		
255	624	手形送付につき送り状	明治28年6月22日	1895	中村清蔵	堀田善右衛門	罫紙	24.6×17.1	1		
256	613	差引書	明治28年7月4日	1895	板谷宮吉	堀田善右衛門	切紙	17.0×43.0	1		
257	302	回章(頌徳会項目要領)	明治28年8月3日	1895	頌徳会発起人 亀田外次郎、高松 寛太郎、柴保一、真木甚次郎	大江虎次郎、大坪岩次郎、釣谷菊次郎、塚原久右衛門等83名	罫紙綴	22.8×16.6	1	7	
258	366	受取状	明治28年9月2日	1895	江差港 万歳喜八	開運丸伝次郎	切紙	24.6×34.7	1		海運丸は堀田家持船
259	370	受取状	明治28年9月2日	1895	江差港 万歳喜八	開運丸伝次郎	切紙	24.6×34.1	1		海運丸は堀田家持船
260	450	送り状計算書	明治29年1月20日	1896	北海道共同櫛小樽支店	伏木 堀田善右衛門	罫紙	29.0×39.7	1		
261	427	勘定書	(明治)29年2月1日	(1896)	喜多伊商店	堀田善右衛門	罫紙	27.6×39.4	1		
262	374	ストラスデー号便分差引書	明治29年2月6日	1896	喜多伊商店	堀田善右衛門	切紙	17.0×27.0	1		
263	443	総差引	[明治]29年2月6日	[1896]	喜多伊商店	堀田善右衛門	継紙	18.1×27.6	1		
264	616	荷着案内状	明治29年2月15日	1896	東京 渋沢商店	堀田善右衛門	罫紙	24.4×16.6	1		
265	617	計算書等綴り	明治29年2月29日	1896	東京 渋沢商店	堀田善右衛門	罫紙等綴	24.2×16.5	1	3	越中米368俵分
266	623	汽船デシマ号便到着斤目明細表	明治29年2月	1896	喜多伊商店	堀田善右衛門	罫紙等綴	24.2×16.1	2	5	
267	445	精算書	明治29年4月28日	1896	林清一支店	堀田善右衛門	切紙	16.9×29.0	1		

268	626	米積荷報告書	明治29年5月9日	1896	中村米店	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		船名 酒田丸
269	632	姫路丸御積送り米等水揚等のご案内	明治29年5月29日	1896	三井物産合名会社 深川出張所	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		出張所下に増田印あり
270	627	米積荷報告書	明治29年6月1日	1896	中村米店	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		船名 姫路丸
271	628	越中米水揚報告書	明治29年6月1日	1896	三井物産合名会社 米方	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		船名 姫路丸
272	633	売附案内状	明治29年6月1日	1896	三井物産合名会社 深川出張所	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		出張所下に増田印あり
273	629	売附案内書	明治29年6月4日	1896	三井物産合名会社 米方	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		
274	630	売附案内書	明治29年6月4日	1896	三井物産合名会社 米方	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		
275	631	米売付け代金の送付案内	明治29年6月4日	1896	三井物産合名会社 深川出張所	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	1		出張所下に増田印あり
276	614	差引勘定書等	明治29年6月12日	1896	三井物産合名会社 深川出張所	堀田善右衛門	罫紙	24.9×16.9	4		・仕切書(北海道小樽港板谷宮吉→堀田善右衛門 29年7月25日) ・仕切証(同差出宛所 明治29年12月7日) ・姫路丸積請求書(三井物産合名会社→日本郵船株 年代不明)
277	634	伏木銀行設立等につき書翰	明治29年6月12日	1896	三井物産合名会社 深川出張所 増田洋七	堀田善右衛門	罫紙	23.8×16.6	2		
278	439	差引証	[明治]29年12月30日	[1896]	前田嘉左衛門	堀田善右衛門	継紙	17.9×37.3	1		
279	23	米穀肥料定期売買帳	明治29年	1896			罫紙綴	24.0×17.1	1	19	
280	428	目録書	(明治)30年5月20	1897	住源商店	坂(ママ)田善右衛門	切紙	16.8×19.5	1		
281	321	当座小切手	明治30年6月3日	1897	堀田善右衛門		用紙		77		明治30年6月3日～同年11月22日まで、(株)伏木銀行
282	440	差引書	明治30年8月20日	1897	函館仲浜町 高吉支店	堀田善右衛門	罫紙綴	24.7×16.9	1	2	高吉支店用紙使用
283	74	金額払込確認につき送り状	明治30年9月13日	1897	大阪北区堂島 阿部彦太郎	堀田善右衛門	罫紙	23.4×16.5	1		封筒あり
284	326	明治三十年開運丸 二番降昇売買金額差引帳	明治30年第9月吉日	1897	多賀伝次郎		横帳	12.2×32.9	1	7	封筒あり
285	31	(株)伏木米穀外三品取引所定款	明治30年(1897)	1897	伏木米穀外三品取引所	伏木米穀外三品取引所	用紙綴	18.8×13.9	1	40	676-1
286	46	預り証	明治31年6月29日	1898	伏木肥料問屋組合 引網小左衛門	道井理三郎	切紙	14.8×18.2	1		証券印紙あり
287	22	一番二番降昇金差引帳	明治31年9月吉日	1898			横帳	12.0×32.8	1	6	開運丸
288	45	引換証	明治32年4月6日	1999	伏木問屋合資会社	宮崎六右衛門	切紙	17.8×18.0	1		売薬印紙あり
289	28	一番二番売買金差引帳	明治32年9月吉日	1899	開運丸		横帳	12.2×35.5	1	12	
290	32	伏木港船荷問屋組合報告第1号	明治33年	1900	伏木港船荷問屋組合	伏木港船荷問屋組合	用紙綴	25.0×17.7	1	174	・683-1 ・非売品
291	476	建物売渡証書	明治34年3月29日	1901	木津太郎平		罫紙	23.8×27.8	1		前後欠
292	154	土地所有権保存につき登記申請	明治36年1月8日	1903	稲垣篤	高岡区裁判所 小杉出張所	罫紙綴	24.6×17.9	1	3	篤は示の長男、代人 戸田嘉平次
293	134	土地売渡証等	明治36年1月9日	1903	売渡人 稲垣篤	堀田善右衛門	罫紙等綴	28.1×20.2	1	22	篤は示の長男
294	107	積入証書	明治37年12月9日	1904	山口県三田尻 塩田大会所	伏木物産会社	用紙	25.6×32.8	1		
295	155	家督相続につき登記申請	明治37年12月13日	1904	堀田善五郎 代人 森本庄太郎	高岡区裁判所 新湊出張所	罫紙綴	28.1×20.1	1	5	目録等
296	130	建物所有権保存につき登記申請	明治38年1月12日	1905	堀田善五郎	高岡区裁判所新湊出張所	罫紙	28.3×40.0	1		・代人 森本広太郎 ・綴外れ
297	141	売渡証書	明治38年11月20日	1905	売渡人 朴木松次郎	堀田善五郎	罫紙綴	24.1×17.8	1	2	目録あり
298	195	新築方諸事控	明治40年8月吉日	1907	堀田商店		罫紙綴	23.5×18.0	1	25	
299	214	請求書	明治40年12月	1907	伏木一宮村光西寺後口 瓦製造所 島浅吉	堀田	継紙	17.0×110.7	1		
300	219	請求書	明治41年7月	1908	山崎与吉	堀田善右衛門	継紙	17.2×133.7	1		
301	269	履歴書写し	明治43年3月25日	1910	堀田善右衛門		罫紙綴	23.7×17.2	1	2	「弘化3年10月4日生」とあり
302	481	倉庫貸借約定証	明治43年9月21日	1910	堀田善右衛門・第四十七銀行伏木支店長 松浦与次郎		用紙	27.6×40.1	1		
303	151	鞍川村地所新奪字及旧高仕出明細表	明治43年12月18日	1910		堀田善右衛門	横帳等綴	12.1×35.3	2	9	米收穫量書立
304	152	土地売渡證	明治43年12月22日	1910	南清太郎	堀田善右衛門	罫紙綴	28.9×20.6	1	30	明細書等
305	520	米買付証(案)	明治				継紙	15.3×30.9	1		
306	311	地価等覚	明治力				継紙	16.9×43.2	1		三日曾根十二町、氷見郡十二町村字川尻村、氷見郡加納村字鞍川村、二口村字棚田村
307	404	倉庫貸借約定証	大正2年1月18日	1912	堀田善右衛門・第四十七銀行伏木支店長 石井成之		用紙	27.7×40.1	2		
308	305	泊町 松田 松太郎に対する貸金の件につき現況報告	大正2年3月13日	1913	富山市総曲輪 亀田外次郎	射水市伏木町 堀田善右衛門	葉書	14.2×9.1	1		
309	306	依頼状	大正2年3月15日	1913	泊町 松田松太郎	富山県伏木町 堀田様御店内 関川輝幸	葉書	14.1×9.0	1		松田松太郎の貸金の件か
310	304	取引に関する現況案内	大正2年3月24日	1913	山形県酒田町船場町 大丸屋方 真海精一郎	富山県伏木港 堀田善右衛門様商店方 堀田勝文	葉書	14.0×9.0	1		
311	51	招集状	大正3年4月20日	1914	宮林彦九郎	堀田善右衛門	用紙	24.4×32.6	1		大正3年耕地整理組合
312	54	委任状	大正3年4月25日	1914			用紙	24.0×16.9	1		大正3年耕地整理組合

313	299	米沢土地の件	大正3年12月22日等	1914	米澤甚太郎	高岡税務署長	罫紙綴等		4	18	封筒あり
314	109	倉荷証券	大正6年10月1日	1917	堀田善右衛門	堀田勝文	用紙	19.2×27.1	1		約條あり
315	110	倉荷証券	大正6年11月29日	1917	堀田善右衛門	堀田勝文	用紙	19.3×27.1	1		約條あり
316	111	倉荷証券	大正7年3月28日	1918	堀田善右衛門	堀田勝文	用紙	19.3×27.1	1		約條あり
317	150	保証書	大正8年6月7日	1919	保証人 高橋とし・松島常太郎		罫紙綴	28.5×20.5	1	5	建物所有権保存につき登記申請
318	477	荷為替取組契約證書	大正8年7月2日	1919	合名会社 堀田善右衛門商店 代表社員堀田勝文 堀田善右衛門 保証人 八坂金平	(株)高岡銀行	用紙	26.8×39.2	1		
319	133	建物取毀につき登記申請	大正8年7月5日	1919	堀田善右衛門	高岡区裁判所	罫紙綴	28.0×19.9	1	4	代人 牧野 俊哲、土地建物売渡証
320	137	委任状	大正8年7月14日	1919	南清太郎、堀田善右衛門	滝田大膳、牧野俊哲	用紙	24.0×36.0	2		別紙あり
321	359	倉庫賃貸借約定書	大正9年3月6日	1920	(株)十二銀行伏木支店長 有坂建三 合名会社 堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文	加登佐左衛門	罫紙綴	24.2×17.9	1	2	貸借料支払義務者 加登佐 左衛門
322	70	船舶保険料請求通知書	大正10年3月31日	1921	日本海上保険(株)	堀田善右衛門	葉書	14.2×8.9	1		
323	405	倉庫貸借約定証	大正10年5月1日	1921	合名会社 堀田善右衛門 代表社員堀田勝文 (株)第四十七銀行伏木支店長 安井清重		用紙	27.5×39.5	3		
324	412	倉庫賃貸借約定書	大正10年11月2日	1921	(株)十二銀行伏木支店長 有坂建三 合名会社 堀田善右衛門商店 代表役員 堀田勝文		罫紙	24.1×36.3	1		十二銀行伏木支店メモ添付あり
325	69	汽船射水丸救助料の件につき催告書	大正10年11月10日	1921	東京市京橋区柳町5番地 樺太汽船(株)	富山県射水郡伏木町堀田善一郎	用紙	26.7×19.7	1		封筒あり
326	355	総代届(誓約書)	大正10年11月11日	1921	鶴外次郎等4名	(株)十二銀行伏木支店	罫紙綴	24.1×36.3	1	3	綴外れ
327	413	倉庫賃貸借約定書	大正11年1月27日	1922	(株)十二銀行伏木支店 支店長 有坂建三、合名会社 堀田善右衛門商店 代表社員 坂(堀)田勝文		罫紙	24.1×36.2	1		
328	358	倉庫賃貸借約定書	大正11年11月2日	1922	(株)十二銀行支店長 有坂建三 合名会社堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	23.8×36.1	1		
329	140	堀田善右衛門殿所有地小作人内訳表	大正11年	1922			罫紙綴	24.6×17.4	1	10	
330	361	倉庫賃貸借契約書	大正12年1月1日	1923	合名会社堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文、(株)十二銀行伏木支店長 有坂建三 国産合資会社業務執行社員 蓑輪久一郎		罫紙綴	24.0×18.3	1	2	国産合資会社用箋使用
331	411	倉庫賃貸借約定書	大正12年2月1日	1923	(株)十二銀行伏木支店 支店長 有坂建三、合名会社堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	24.4×36.3	1		
332	136	根抵当権抹消承諾書	大正12年3月26日	1923	(株)高岡銀行 頭取 菅野伝右衛門	堀田善右衛門	罫紙綴	27.9×19.8	1	34	物件明細書等
333	515	倉庫賃貸借契約書	大正12年7月1日	1923	賃貸人 合名会社 堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文、賃借人 (株)十二銀行伏木支店長 有坂建三 国産合資会社業務執行社員 蓑輪久一郎		罫紙綴	23.9×18.2	1	2	
334	414	倉庫賃貸借約定書	大正12年11月5日	1923	伏木航運(株) 取締役社長 谷村常三、合名会社堀田 善右衛門商店代表社員 堀田勝文		罫紙	24.0×34.8	1		
335	357	建物賃貸借契約證書	大正12年11月17日	1923	合名会社堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文 若杉太三		罫紙綴	24.3×18.2	1	2	
336	145	名義人表示更正の登記申請書	大正12年11月26日	1923	堀田善右衛門	高岡区裁判所新湊出張所	罫紙	24.2×36.4	1		代理人 湊仁次郎、司法代書人 岡田 松□□
337	146	土地地目変更登記申請書	大正12年11月26日	1923	堀田善右衛門	高岡区裁判所新湊出張所	罫紙	24.2×36.2	1		代理人 湊 仁次郎、司法代書人 岡田 松□□
338	516	倉庫賃貸借約定書	大正12年12月1日	1923	賃借人 (株)十二銀行伏木支店長 大間知定治、賃貸人 合名会社 堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	24.5×36.2	1		
339	415	倉庫賃貸借約定書	大正13年2月1日	1924	(株)十二銀行伏木支店 支店長 大間知定治、合名会社堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	25.3×36.3	1		
340	509	倉庫賃貸借約定書	大正13年6月1日	1924	賃借人 中木和右衛門、賃貸人 合名会社 堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	23.3×34.3	1		
341	375	保管料決定につき決定書	大正13年8月7日	1924	高岡米穀取引所指定倉庫業組合理事長 石崎善五郎		用紙	19.7×36.3	5		
342	351	倉庫賃貸借約定書	大正13年10月7日	1924	国分仁左衛門、合名会社堀田善右衛門商店代表社員 堀田勝文		罫紙	24.2×33.3	2		
343	360	倉庫賃貸借約定書	大正13年12月1日	1924	(株)十二銀行伏木支店長 大間知定治、合名会社堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	24.6×36.9	1		
344	149	領収書綴	大正14年3月5日	1925	富山地方裁判所々々属司法代書人 広瀬定次郎	堀田善右衛門・呉吉等12名	用紙綴	13.5×14.0	1	13	
345	148	領収證	大正14年3月10日	1925	富山地方裁判所々々属司法代書人 上庄六三郎等4名	堀田呉吉	用紙	13.0×15.6	5		
346	409	倉庫賃貸借約定書	大正14年4月30日	1925	(株)十二銀行伏木支店長 大間知定治、合名会社堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	24.5×36.1	1		

347	514	倉庫賃貸借約定書	大正15年4月29日	1926	賃借人 (株)十二銀行伏木支店長 大間知定治、賃貸人 合名会社 堀田善右衛門商店 代表社員 堀田勝文		罫紙	24.3×35.9	1		
348	132	建物取毀につき登記抹消 申請書	大正15年7月8日	1926	合名会社堀田善右衛門商店 代 表社員 堀田勝文	高岡区裁判所	罫紙綴	24.3×18.0	1	2	代人 川合禾
349	354	土地交換使用契約書	大正15年8月17日	1926	電気化学工業(株)伏木工場 堀田 勝文		用紙綴	24.2×17.9	1	2	封筒有
350	143	所有権保存登記申請書	大正15年12月15日	1926	堀田勝文	高岡区裁判所	罫紙	24.0×36.0	1		司法代書人 幸塚宗太郎
351	76	承諾書	大正		堀田善右衛門		用紙	23.7×17.7	1		「(株)嶋田商会新株式 100株」担保
352	77	委任状	大正		堀田善右衛門		用紙	23.7×17.7	1		「(株)嶋田商会新株式 100株」の権 限
353	78	領収書	昭和2年5月23日	1927	有限責任 伏木信用組合	組合員 堀田善朗	用紙	15.1×17.4	1		一金5円也
354	79	領収書	昭和2年5月23日	1927	有限責任 伏木信用組合	組合員 堀田善衛	用紙	15.1×17.4	1		一金5円也
355	80	領収書	昭和2年5月23日	1927	有限責任 伏木信用組合	組合員 堀田善二	用紙	15.1×17.4	1		一金5円也
356	81	領収書	昭和2年5月23日	1927	有限責任 伏木信用組合	組合員 堀田勝文	用紙	15.1×17.4	1		一金150円也
357	142	□□報告書	昭和2年12月2日	1927	司法代書人 幸塚宗太郎	(株)中越銀行伏木支店	罫紙	23.9×18.1	1		
358	347	伏木埋立土地(株)定款	昭和3年2月1日	1928	伏木埋立土地(株)		冊子	18.9×13.3	1	5	
359	581	陳情書(草案)	昭和3年	1928			罫紙綴	28.0×20.0	1	14	
360	690	埋立工事関係書類	昭和3年～4年頃力	1928～ 1929			罫紙	26.8×35.4	5	8	飛鳥組 三井助作宛・伏木埋立土 地(株)の封筒有 ①西東技師及藤井 氏の注意書 ②土砂採取延期願 ③加盟許可申請書 ④工事区間変 更 ⑤工事区間変更(県庁申問写 し)、工事区間変更についての説明 書
361	531	各月工事出来高出面表報 告綴	昭和4年12月26日	1929	伏木埋立土地(株)伏木事務所		用紙綴	23.9×32.6	1	76	・昭和5年2月1日～昭和7年8月1日 ・自昭和4年12月26日
362	530	出勤簿	昭和4年12月	1929	伏木埋立土地(株)		罫紙綴	33.2×21.4	1	21	
363	684	本社での重役会開催の案 内	昭和5年1月15日	1930	伏木埋立土地(株)	伏木埋立(株)出張所 高 坂浅吉	ハガキ	13.9×9.1	1	1	
364	522	昭和五年自一月至七月 方塊製作作業日表	昭和5年1月	1930			罫紙	33.2×42.8	10		
365	682-2	飛鳥組との交渉の件	昭和5年2月25日	1930	伏木埋立土地(株)	伏木埋立土地(株)出張所 高坂浅吉	ハガキ	13.9×9.1	1		
366	534	立替帳	昭和5年3月	1930	伏木埋立会社		横半帳	17.8×12.7	1		
367	699	伏木埋立護岸工事関係資 料	昭和5年ごろ	1930	伏木土地埋立(株) 高坂浅吉等	伏木埋立(株)等	罫紙	24.8×17.6 等	15	19	・混凝土方塊製作報告書等 ・伏木埋立土地(株)→富山県知事山 中恒三 ・(株)飛鳥組中野与太郎代理人笹川 正→伏木埋立(株)伏木出張所 ・高坂浅吉→成川技師 ・伏木町三協組八坂金平→伏木土 地埋立(株)等
368	577	昭和五年四月分、五月分 捨石用石材積込船運搬到 着一覧表・昭和五年六月 より一ヶ月分迄捨石用石 材舟運到着表	昭和5年4～11月	1930			罫紙	33.5×42.8 等	7		
369	538	昭和五年四月より九月分 甲種護岸 ブロック据付床 均 捨石投入作業出来高 出面表等	昭和5年4月～9月	1930			罫紙	33.2×42.8	10		・作業日表あり
370	549	昭和五年六月七日着手 埋築(第三臨海丸)作業 出来高出面表等	昭和5年6月～11月	1930			罫紙	33.2×42.8	7		
371	586	昭和五年自七月至九月甲 種護岸・場所詰混凝土作 業日報	昭和5年7月～9月	1930			罫紙	33.2×42.8	4		
372	532	昭和五年九月より一ヶ月 迄護岸裏各種補強工出来 高出面表	昭和5年9月～11月	1930			罫紙	33.2×42.8	3		
373	533	上段据付新方塊レベリン グ・甲種護岸全面横断測 量等記録帳	昭和5年10月25日	1930			手帳	15.8×10.3	1	96	
374	541	(第二回)昭和五年十二 月より昭和六年六月迄方 塊製作作業 出来高出面 帳	昭和5年12月～昭 和6年6月	1930			罫紙	33.2×42.8	7		四日準備二十四日作業 着手
375	583	(第二回分)昭和五年自 十二月昭和六年至六月方 塊製作作業日報	昭和5年12月～昭 和6年6月	1930			罫紙	32.8×83.5	1		
376	579	昭和5年(第1回)第1期伏 木町海面埋立工事報告書	昭和5年	1930			罫紙綴	25・3×18.8	1	143	混凝土方塊制作作業、甲種護岸捨 石投入作業、甲種護岸混凝土方塊 据付作業等
377	545	昭和五年据付ブロック高 表等	昭和5年	1930			罫紙	33.2×42.8	2		昭和5年6月4日及16日に於ける浪 害ブロック高調表あり
378	524	昭和六年四月より九月ま で 甲種護岸各作業出来 高出面表附作業日表	昭和6年4月～9月	1931			罫紙	33.2×42.8	6		

379	540	昭和六年上段方塊据付高調表 自五月二十日着手至七月二十八日完了	昭和6年5月20日～7月28日	1931			罫紙	33.2×42.8	1		
380	582	昭和六年五月甲種護岸砂留矢板打・裏詰砂利出来高出面表 附 作業日表	昭和6年5月～7月	1931			罫紙	33.2×42.8	6		
381	528	昭和六年六月及七月 甲種護岸裏被覆混凝土作業出来高 出面表 附昭和六年甲種護岸裏被覆混凝土作業日表	昭和6年6月	1931			罫紙	33.2×42.4	1		
382	525	昭和六年七月、八月、九月 埋築作業出来高出面表 附作業日表	昭和6年7月	1931			罫紙	33.2×51.8	1		
383	535	伏木埋立変更第一期工事実施設計書	昭和6年7月7日	1931			罫紙綴	28.6×20.4	1	73	伏木埋立変更求積平面図(昭和7年1月11日製図)2枚・伏木埋立甲種護岸設計図(縮尺1/50)2枚あり
384	575	昭和六年六・七月甲種護岸 場所詰混凝土水中部分場所詰混凝土 出来高出面表	昭和6年6月～7月	1931			罫紙	33.2×42.4	2		
385	526	昭和六年八月 突堤側砂留工事出面表	昭和6年8月	1931			罫紙	33.2×42.4	1		
386	689	伏木埋立土地会社第一期工事のお礼と現場監督機関閉止のお知らせ	昭和6年8月12日	1931	伏木埋立土地(株) 畔上古斎	伏木埋立土地(株) 高坂浅吉	罫紙	23.4×16.0	1	1	封筒あり
387	529	昭和六年自十月至十二月道路工事作業日表	昭和6年10月	1931			罫紙	33.2×42.4	1		
388	572	自昭和六年十月至昭和七年二月甲種護岸波叩きⅠ増補Ⅰ捨石補充作業日表	昭和6年10月	1931			罫紙	33.2×42.4	1		
389	584	昭和六年十月道路側溝、横断排水路、溜桝、甲種護岸附随浪叩キ工及乙種護岸上部工基礎各作業出来高出面表	昭和6年10月	1931			罫紙	32.8×63.0	1		
390	539	昭和六年自十月至十二月乙種護岸場所詰混凝土波叩キ工 作業日表	昭和6年10月～12月	1931			罫紙	33.1×42.4	1		
391	576	昭和六年十一月道路側溝、横断排水路、溜桝道路工事甲種護岸附随浪叩キ工及乙種護岸上部工捨石補充 各作業出来高出面表	昭和6年11月	1931			罫紙	33.2×86.8	1		
392	542	昭和六年十二月道路工事甲・乙種護岸附随浪叩キ乙種護岸場所詰コンクリート(鉄矢板上部工)各作業出来高出面表	昭和6年12月	1931			罫紙	33.3×108.4	1		
393	573	昭和六年甲種護岸 場所詰混凝土及水中場所詰混凝土作業	昭和6年	1931			罫紙	33.0×42.4	1		6,7,8月分
394	543	昭和七年一月 甲種護岸保護工事壁天端増補 捨石補給 不足土砂埋築等各作業出来高出面表	昭和7年1月	1932			罫紙	32.9×42.4	1		
395	523	昭和七年二月及三月各種残作業出来高出面表	昭和7年2月	1932			罫紙	32.9×42.4	1		
396	585	(第三回)昭和七年六月・七月分補充用捨方塊製作及据付作業出来高・出面表等	昭和7年6月～9月	1932			罫紙	33.2×42.4	3		
397	700	現況報告	昭和7年8月15日	1932	(株)飛鳥組東京出張所 今井祐一	伏木埋立土地(株)	罫紙	25.3×19.3	1		封筒あり。内務省の書類未到着
398	44	富山肥料商同業組合組長当選告知状	昭和7年10月6日	1932	富山肥料商同業組合	堀田勝文	罫紙	27.2×19.7	1		
399	52	委任状	昭和7年10月	1932			用紙	23.5×16.7	1		
400	147	家督相続につき登記申請書	昭和9年5月5日	1934	堀田勝文	高岡区裁判所	罫紙	24.1×36.2	1		司法代書人 谷道良作
401	686	書類紛失の陳情書	5年1月17日		三新工業(株)	伏木埋立土地(株) 高坂浅吉	ハガキ	14.1×9.0	1		
402	683	設計変更の打合せ延期願い	5年1月31日		笠川正	埋立(株)出張所 高坂	ハガキ	13.9×9.1	1		
403	688	埋立ポンプ運転の問合せ、訪問日時の知らせ	5年6月28 日		高島順治	伏木埋立土地(株) 高坂浅吉	ハガキ	14.0×9.1	1		
404	685	監督引上の陳情書	5年8月17日		高島	伏木埋立土地(株) 高坂浅吉	ハガキ	14.1×9.1	1		裏面 能生町上水道送水管布設
405	692	埋立関係図面送付方依頼状	6年8月24日		富山県西東土木技師	伏木埋立土地(株) 高坂技師	罫紙	25.0×17.9	1		封筒あり
406	432	受取書	11年寅12月30日		堀田善右衛門	三ヶ善三郎等4名	切紙	14.3×13.4	4		
407	519	荷為換金副証書	14年4月14日		借用人 中川源次郎 代 洲崎庄吉	伏木三菱為換店	用紙	17.3×25.4	1		引受証人 堀田善右衛門
408	362	荷為換金副証書	15年1月5日		堀田善右衛門		用紙	17.2×25.7	2		
409	474	荷為換金副証書	16年3月19日		伏木三菱為換店	堀田善右衛門	用紙	17.4×25.4	1		引受証人 堀田善九郎
410	518	荷為換金副証書	16年3月22日		木戸礼吉	三菱為換店	用紙	17.4×25.4	1		引受証人 堀田善右衛門
411	314	郵便一銭端書二百枚	25年7月5日				用紙	14.0×12.0	1		

412	638	米売払及び十二銀行預り 手形返金等に付書状	28年7月2日		板谷宮吉	堀田善右衛門	継紙	16.8×70.0	1		
413	635	アウレッタ号帖簿等に付 書状	28年8月21日		板谷宮吉	堀田善右衛門	継紙	16.0×58.0	1		
414	639	船賃覚等	□8年6月				切紙	23.4×38.2	1		
415	478	御買附米記	卯2月		米甚	堀田	横帳	12.1×36.1	1	2	
416	723	売渡証文	3月6日		最上湖東源右衛門	伏木 堀田善右衛門	切紙	15.6×22.8	1		越中岩源氷見の押印あり
417	724	受取証文	3月13日		人徳	伏木ツルヤ善右衛門	切紙	15.0×14.0	1		中徳の印あり
418	725	売上証文	3月13日		千源半右衛門	堀田治三郎	切紙	15.4×12.3	1		
419	90	鯿売払見届状	酉年3月9日		高岡屎物商店		切紙	19.3×17.1	1		取次は中せ
420	95	鯿売払見届状	酉年3月9日		高岡屎物商店		切紙	19.1×17.1	1		取次は中せ
421	96	鯿売払見届状	酉年3月9日		高岡屎物商店		切紙	19.3×17.2	1		取次は中せ
422	97	鯿売払見届状	酉年3月9日		高岡屎物商店		切紙	19.1×17.0	1		取次は中せ
423	89	鯿売払見届状	酉年3月10日		高岡屎物商店		切紙	19.1×16.1	1		取次は中せ
424	25	仕切書(綿)	酉3月14日		和泉屋与兵衛	鶴屋 善右衛門	継紙	31.6×33.3	1		
425	87	鯿売払見届状	酉年3月23日		高岡屎物商店		切紙	19.1×16.9	1		取次は中せ
426	92	鯿売払見届状	酉年3月23日		高岡屎物商店		切紙	19.1×17.0	1		取次は中せ
427	93	鯿売払見届状	酉年3月23日		高岡屎物商店		切紙	19.1×16.9	1		取次は中せ
428	596-2	縄筵通	丑3月		なわ十(大阪寺嶋松重)	千徳丸	横半帳	12.2×17.3	1	2	・596-1〜3は同封筒 ・596-1と596-2は同綴
429	589	土木作業員人数等覚	3月				切紙	14.4×9.6	3		3月17,18日作業員数、セメント数、 樽数
430	551	印鑑作成の領収書	丑4月15日		□□屋藤蔵	鶴屋治三郎	切紙	15.3×31.0	1	1	
431	567	舟積不足分の取調依頼	4月16日		阿部彦三郎	堀田善右衛門	罫紙綴	24.0×16.0	1	2	
432	741	子春、六月分大工伝九郎 請求書	丑4月16日		越中伏木氷見屋大工伝九郎	徳衆丸次三郎	切紙	15.9×35.5	1		大工日数、人数、内訳あり
433	744	金剛丸・徳衆丸等請求書	丑4月23日		越中伏木氷見屋伝九郎	(鶴屋)	切紙	15.8×51.4	1		船標記載
434	757	材木代等書上綴	子4月25日等		中伏木村伝右衛門、西海屋孫治 郎等	宣徳丸、千徳丸、仙徳 丸	切紙綴	16.4×43.1	1	6	宣徳丸(千徳丸、仙徳丸は同船)は 堀田家所有
435	682-1	決算報告書、株主名簿等 送付願	4月27日		富山市袋町布上商店	伏木埋立土地(株)	ハガキ	13.9×9.1	1		
436	553	請求書綴り	子年4月		材木屋善六等(越中伏木)	海運丸伝右衛門等	切紙綴		1	9	
437	593	請求書	寅4月		材木屋善六等(越中伏木)	海運丸伝右衛門等	切紙綴		1	5	金釘、杉等
438	587	図面	5月23日～				用紙	10.5×293.9	1		矢板打進行表、被覆混凝土進行表 記載
439	568	資金提供を受けたきにつ き書簡	5月27日		富山銀行 南日達次郎	堀田善右衛門	罫紙		1	1	
440	376	高岡米商会所越中中米建	5月30日		谷村當三		切紙	11.9×11.6	1		
441	183	金額覚	巳年5月		鶴屋善右衛門		切紙	16.5×31.9	1		前欠
442	743	春分大工伝九郎請求書	丑6月18日		越中伏木氷見屋大工伝九郎	金剛丸次三郎	切紙	16.4×34.7	1		大工日数、人数内訳
443	636	委託米調収等につき書状	7月4日		板谷商店	堀田善右衛門	継紙	16.7×83.5	1		
444	715-1	家屋切替の件	7月6日		堀田善右衛門	亀田外次郎	罫紙	24.3×16.5	1	3	抵当、受渡し、担保
445	637	預置のものの売り捌きにつ き代金送付等につき書状	7月25日		板谷宮吉	堀田善右衛門	継紙	18.0×62.2	1		
446	346	納品書	8月10日		小田久八	開運丸伝次郎	切紙	16.8×28.5	1		
447	217	受取書	10月16日		堀八郎右衛門	堀田善右衛門	切紙	18.0×43.9	1		
448	753	米の買入れ、売払い相談 報告書簡	11月20日		善五郎	善右衛門	継紙	15.3×172.0	1		米の売り惜しみ、米値段の上昇。能 登屋と鶴屋の米買入れ価格
449	761	締綿・新米・石油等積付 覚状	11月9日		松村利兵衛	堀田善右衛門	継紙	14.8×52.2	1		端書に氷見屋御両家へ御届け願の 文あり
450	561	杉の木売渡しの領収書	辰年11月9日		善助	仙徳丸 つり屋	切紙	15.5×15.0	1		
451	618	領収書	11月12日		小樽港 田口梅太郎	堀田善右衛門	切紙	18.2×30.5	1		田口梅太郎用箋の送り状あり
452	731	米、鯿相場等に付書簡	11月13日	1895	善五郎	善右衛門、金平	継紙	15.3×88.4	1		端書に鶴屋船標有
453	566	茂吉への結婚祝儀につき 書状	11月14日		和策	堀田	継紙	15.8×60.5	1		
454	764	米、鯿商い報告書に付書 簡	11月15日夕		善五郎	善右衛門	継紙	15.4×173.4	1		新潟、兵庫、商いの報告
455	557	杉木代金と金銭領収書	辰年11月16日		彦右衛門	義右衛門	切紙	15.0×17.3	1		両面書き
456	740	村方、米売惜しみ報告書 簡	11月16日		太助	堀田善右衛門	継紙	15.1×46.2	1		
457	755	相場急報紙	11月18日		伏木港急報告		用紙	9.3×10.6	1		
458	732	泰用丸、矢田蔵、串岡蔵 積入覚(後欠)	11月20日			(鶴屋)	切紙	12.0×11.7	1		
459	733	かい□り代覚	11月26日		高岡横町中村屋□□郎	伏木堀田善右衛門	継紙	15.4×11.7	1		
460	735	包釘代等覚	11月26日		竹三郎	堀田善右衛門	切紙	12.7×12.4	1		

461	742	子九月分大工伝九郎請求書	子11月		大工越中伏木氷見屋伝九郎	金剛丸半三郎	切紙	15.9×47.7	1		大工日数、人数、内訳あり
462	747	受取証、受取代金払証	辰11月～辰12月		横山清三郎等	徳衆丸儀助、堀田儀助等	切紙綴	16.8×28.6	1	9	
463	480	釘御通	寅12月3日		かじ口	開運丸伝右衛門	横半帳	12.1×18.0	1	2	
464	88	鯿売払見届状	酉年12月10日		高岡屎物商店		切紙	19.2×17.1	1		取次は中せ
465	94	鯿売払見届状	酉年12月10日		高岡屎物商店		切紙	19.2×17.1	1		取次は中せ
466	98	鯿売払見届状	酉年12月10日		高岡屎物商店		切紙	19.1×17.0	1		取次は中せ
467	759	買捌、鉄等書上綴	12月11日等				横帳	12.1×35.5	1	2	
468	560	巻印し賃等〆・見廻り番賃の領収書	辰年12月13日		鷲山小助	徳衆丸儀助	切紙	15.7×32.0	1		
469	91	鯿売払見届状	12月24日		高岡屎物商店		切紙	18.8×16.9	1		取次は中せ
470	559	利足差入状	12月29日		菅池貞治郎	(ヤマイチ)・善五郎・堀田善右衛門	継紙	15.5×46.0	2		
471	600	玄米承り案内状	12月30日		安田商店	堀田商店	継紙等	18.0×52.1	2		・600～604同封筒にひとまとめで保存。封筒表に[NO. I yot decides yot decides] 三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり ・函館幸町 渡辺商店の証明書添付
472	594	請求書兼領収書綴	12月等		朴木屋善六、鷲山小助、蓮花宗治郎等	開運丸傳右衛門	継紙等綴		1	11	材木代、大工人代、荷物等
473	430	金額覚	子年12月		堀田六平	(ヤマイチ)	継紙	15.6 × 131.5	1		
474	324	徳衆丸儀三郎等宛請求書一領収書	寅年12月等		鷲山小助	徳衆丸儀三郎	切紙等綴		1	7	
475	760	白米、晒等金子書上綴	寅12月等		平能七郎衛門、岩坂長蔵等	堀田、堀田善右衛門	切紙等綴		1	59	白米、晒、油、扇子、数の子、味噌、酢、餅、鯿、桶、杉板等
476	738	金剛丸・開運丸金銭受取証文	子12月		鷲山小助	堀田善右衛門	切紙	15.4×33.1	1		
477	592	請求書・領収書綴	亥		鋳屋仁平、孫七、蓮宗右衛門等	堀田治良平	切紙綴		1	7	金釘、杉ノ六寸角、漆、檜皮等
478	726	蔵枚数覚					切紙	15.0×20.0	1	1	何に対しての枚数かは不明。三番蔵、二番蔵、大蔵是右衛門蔵等
479	728	売済、売用覚			喜三郎	堀田商店	切紙	15.8×16.6	1		
480	729	磯具和助、石崎商店覚					切紙	10.5×16.4	1		高岡米商会所相場越中々米建用紙の裏紙利用
481	734	吉久米等運賃覚					横長・罫紙綴等	12.0×34.3	1	2	・三井物産会社、渋沢分 ・掛紙の裏紙を横帳に再利用。 ・裏は2枚共、共有物取扱規則議定委員選挙、開設決議実施願書(M19.3.5)(浦田彦左衛門と山口孫三郎)
482	739	家抵当金、年賦金利子等覚					切紙	16.8×20.4	1		亀田より入31年7月5日～35年5月5日
483	745	鶴屋分領収書			金剛丸次三郎、岡田治右衛門等	堀田善右衛門等	切紙綴	15.9×33.2	1	11	小材木、板金、舟柱杉木等
484	751	備蓄米入札覚・明治十七年十月十五、六日法事覚包					罫紙	21.7×27.2	1		
485	756	綿台締に付売り払報知			寛文社取次		袋	18.4×15.5	1		
486	762	碇・筋縄・大工等代金書上綴					継紙等綴		1	325	大まかな内訳リストあり
487	11	倉荷證券(見本)					用紙	19.3×27.1	4		
488	66	当座貸借約定書			富山第十二国立銀行		罫紙綴	27.0×19.0	1	5	
489	124	委任状			堀田善右衛門		用紙	22.9×17.5	1		
490	138	新湊町大字三日曾根村明細書					罫紙綴	24.2×18.3	1	5	
491	164	六度寺村測量人、人夫等金額覚					罫紙	17.5×23.6	1		六渡寺新耕地整理
492	173	御米運賃分指引仕出覚			嶋崎徳兵衛	本江屋理右衛門	切紙	16.5×31.7	1		後欠
493	179	当座小切手帳					用紙綴	12.5×21.4	1	49	第一国立銀行
494	213	射水郡伏木本町宅地・附属建物明細書					罫紙綴	24.1×18.0	1	2	綴外れ
495	215	大黒柱・帯木等使用材料内訳					罫紙綴	24.2×35.4	1	4	
496	216	大黒柱・帯木等使用材料内訳					罫紙綴	24.1×35.4	1	3	
497	218	請求書			堀八郎右衛門	堀田善右衛門	継紙	16.9×45.5	1		
498	220	土蔵建物足場等人夫見積書			濱谷次郎右衛門	堀田	横帳	12.2×36.1	1	2	
499	267	履歴書抜粋					罫紙綴	25.6×17.9	1	4	
500	270	履歴書写			堀田善右衛門		罫紙綴	27.2×18.0	1	3	「弘化3年10月4日生」とあり
501	271	明治十七年度協議費支出予算					用紙綴	18.7×13.4	1	7	・甲号議案 ・綴外れ
502	273	番外者交名					用紙綴	18.3×13.5	1	9	
503	288	甲号議案評決内訳書(一部)					用紙綴	18.0×13.2	3	6	・乙号議案 明治17年度協議費収入予算(一部)、但風火見廻り番人給料(一部) ・綴外れ

504	310	伏木町貸地人名					罫紙綴	24.0×17.0	1	18	
505	315	小切手帳					用紙綴	11.7×20.4	1	22	・16年2月15日より同年8月1日まで ・綴外れ
506	316	金額覚					切紙	15.3×28.2	1		6月分6日迄、8月分4日迄・5月より 21日入迄、10月25日迄の覚あり
507	379	伏木埋立土地(株) 株式申 込書様式					用紙	28.0×40.2	19		
508	527	伏木埋立平面測量計算表					罫紙綴	33.2×42.8	1	6	
509	536	測量図					罫紙	33.2×42.6	1		
510	537	伏木埋立平面測量計算表					罫紙綴	33.2×42.8	1	4	
511	544	資材代金払先覚					切紙	15.5×31.7	1		
512	546	測量計算表					罫紙綴	33.7×42.8	1	6	
513	547	工事区域変更願附添図面 (控)					図面等		19		工事区域変更願(草案)あり
514	550	陳情書草案					罫紙綴	27.9×20.0	1	11	
515	554	領収書			朴木屋善六等	海運丸伝右衛門等	切紙綴		1	4	
516	563	船宿預けの処理方につき 書状(断簡)	(安永)				切紙	15.5×17.0	1		
517	574	実測第一期工事救積計算 表					罫紙綴	33.3×21.4	1	5	
518	578	伏木埋立平面測量計算表					罫紙綴	33.3×42.7	1	5	
519	580	出面野帳					手帳	15.8×10.0	1	56	10石出面及舟数及坪数、出面ブ ロック運搬、護岸補工砂止工出面 等
520	588	図面					切紙	40.4×22.1	1		図及び計算式
521	590	測量図等					罫紙綴	33.2×42.8	1	5	計算式添付あり
522	595	請求書・領収書綴			中伏木伝右衛門、大工伝九郎等	金剛丸半三郎	継紙等綴		1	28	杉、金釘、色釘、見廻り番賃等
523	598	案内状	7月19日		浅香四郎次	堀田善右衛門	切紙	23.7×17.8	1		※597～599同封にひとまとめて保 存。封筒表に仕切書と記載。1枚 27.0×19.3
524	687	代金送付引替の知らせ			玉屋・服部両店特約販売 稲垣 長太郎	伏木埋立土地(株)	ハガキ	14.0×9.1	1		
525	691	甲種護岸設計変更願 (写)			三協組(封筒より)		罫紙	24.3×35.7	1	5	封筒あり ①伏木埋立求積平面図 ②伏木埋立甲種護岸変更設計図

⑦近代 印刷物(小計 8件8点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
526	48	報知相場	明治21年2月24日	1888	報知相場発行所		用紙	12.4×34.4	1		米穀及北海道産物基地諸品につい て
527	105	玄米品評会規則書・同盟 員住所姓名書送付につき 添付	明治21年3月17日	1888	東京廻米問屋玄米品評会	堀田 善右衛門	用紙	16.5×21.8	1		
528	104	東京廻米問屋玄米品評会 規則	明治21年3月	1888	東京廻米問屋玄米品評会		用紙	33.0×43.0	1		
529	106	委託販売諸掛り割合表	明治21年3月	1888	東京廻米問屋組合		用紙	20.5×16.2	1		
530	350	高岡新報(夕刊)	明治34年5月30日	1901	高岡新報社		新聞	54.3×76.2	1		第2643号
531	473	越中民聲(第166号)	昭和34年9月7日	1959	発行所 越中民聲新聞社、編集 人 森幸吉、印刷所 三共印刷(株)		新聞	37.8×27.1	1		
532	708	時事新報 第七千百九十 八号	明治36年11月17日	1888			新聞	53.8×37.6	1		
533	706	委任状(書式)	大正				用紙	23.8×12.1	1		

⑧近代 文芸(小計 17件18点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
534	709	林子平友直著述、三国通 覧抜粋『無人島記』	明治18年5月写	1885			袋綴	22.8×15.2	1	7	農夫稲垣甚兵衛写、現今 小河原 島 完
535	182	五絶「賦得池水波静」	明治22年元旦	1889	乗翁		罫紙	23.6×11.0	1		白文方印「乗/翁」
536	791	ハツ尾、三味セン、セハ人 表	明治26年	1893			切紙	35.1×47.2	1		国一筆の絵有
537	776-1	稲垣虎岳追慕の冊子	昭和28年11月21日	1953	射水郡先覚顕彰の会刊行		冊子	18.7×12.8	1	12	虎岳は稲垣示の号
538	776-2	『稲垣示の北立社』の新 聞記事切抜き	昭和38年5月31日	1963			新聞紙	18.8×17.8	1		
539	781	『北陸人物誌明治編29』 の新聞記事切抜き	昭和39年6月6日	1964			新聞紙	24.4×14.3	1		新聞社名不明
540	771	『越中百家』稲垣家記事 切抜	昭和48年7月9日	1973	富山新聞社		新聞紙	36.1×40.8	1		
541	782	『越中百家』稲垣家記事 切抜	昭和48年7月9日	1973	富山新聞社		新聞紙	36.0×40.4	1		

542	767	北陸吟行『越路の波』と赤穂事件についての書写	(原本は元禄15年)12月20日	(原本は1702)	其角(宝井其角(1661～1707)は江戸の俳人。蕉門十哲の筆頭。赤穂浪士の大高源吾と親交)	文鱗(鳥居文鱗又は梅津半右衛門力)	継紙	15.6×284.0	1		吟行(姫川→黒姫山獄→駒返り→親不知→境→黒部川→生地→粟栖峠。末に其角の句あり。但し「月雪の中や命の捨て所」が「台所」と記載。この書状は偽書とされ著名なもので写しは多い
543	169	七絶			嶋田孝(孝之力)		切紙	36.1×13.1	1		
544	175	漢詩「祝堀田君七十七週年」			野村範家		切紙	28.3×40.0	1		七言絶句
545	180	漢文「可亭翁漫吟次韻」			乗翁		罫紙	23.6×10.8	2		白文方印「山田/正稻」、朱文円印「乗翁」
546	184	漢詩「奉迎 国重明府席上家請五箇山中至作揮毫」			乗翁		切紙	22.8×12.2	1		七言絶句
547	378	和歌					袋綴	24.9×18.3	1	2	
548	472	和歌書出					切紙	18.1×18.3	1		「おきな」とあり
549	786－1	公英氏の歌(花下送日)					切紙	35.2×6.0	1	1	高岡市和田西光寺住職寺野公英のことか。封筒あり。封筒に稲垣示代歌、公英、寅丘号エツとあり
550	788	『能町村の生んだ勤皇志士野口之布先生』	昭和17年3月15日発行	1942	編輯・発行 飛見文繁		切紙	15.3×36.4	1	1	

⑨その他(小計 152件160点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
551	770	祖師聖人九字十字尊号の真毫の証	享保3年	1718	常楽台前住 宣休院寂恵		一紙	21.0×18.6	1		雲光寺の極(包紙)あり。寺邑と記された板で包れている
552	673	手違いによる取引出来の困却、石橋氏同行につき書簡	明治10年1月24日	1877	長谷部平吉	堀田善右衛門	継紙	16.5×87.6	1		米相場、綿相場
553	681－1	井上善兵衛殿書状写(示談と米場報告)	明治10年2月11日	1877	井上善兵衛	長谷部兵吉	切紙	15.8×36.6	1		封筒あり
554	677	鶴屋の事件、出訴の手配につき書簡	明治10年2月20日	1877	浅香嘉一郎	長谷部兵吉	継紙	15.7×105.6	1		封筒あり
555	223	小学校教員名称並びに月給表	明治10年7月23日	1877	権令代理 石川県大書記官 熊野九郎		罫紙綴	18.0×12.0	1	5	
556	237	皇太子殿下奉迎準備委員当選につき告知書	明治41年11月9日	1908	伏木町長 岡本普喬	堀田善右衛門	一紙	22.0×27.4	1		
557	230	米産額比較表	明治10～12年	1877～1879			帳折	12.1×35.0	1		
558	317	往来物	明治11年2日	1878			切紙	27.1×36.8	1		
559	189	廉負小学校新築開校式祝辞	明治11年12月	1878	石川県十五等出仕 井上索二		袋綴	24.0×17.5	1	2	答辞あり
560	260	富山病院新築費(金10円寄付)につき寄付感謝状	明治12年12月20日	1879	石川県	堀田善右衛門	一紙	19.6×26.3	1		
561	786－2	町村連合会の選挙について書簡	明治13年2月	1880年	稲垣示	母	罫紙	23.7×35.6	1	1	
562	252	寄付感謝状(射水郡役所新築費につき)	明治14年1月27日	1881	石川県	堀田善右衛門	一紙	20.0×26.8	1		
563	408	御礼状(本堂再建寄付につき)	明治14年12月15日	1881	霊巖寺 執事	石川県下伏木湊 堀田善右衛門	一紙	23.4×29.5	1		
564	239	神風講社副社長辞令	明治15年8月28日	1982	神宮教院教長 大教正正六位田中頼庸	堀田善右衛門	一紙	19.4×26.2	1		
565	256	感謝状(神宮派出大教会の義につき)	明治15年8月	1882	神宮教院派出 大教会	堀田善右衛門	一紙	19.8×26.7	1		
566	193	評決案上申	明治18年6月2日	1885			用紙綴	18.7×13.5	1	11	
567	713	堀田善右衛門宛ハガキ	明治18年	1885	藤井店(大阪藤井 弥造)他	堀田善右衛門	ハガキ綴	14.1×9.0	1	38	
568	186	新湊放生津町出火類焼場所等略図	明治19年4月1日	1886			切紙	18.3×19.1	3		古新町・長徳寺・十二間町 焼失区域要図、焼失した市街写真
569	226	相談委員当選状	明治19年4月10日	1886	元伏木村共有物取扱事務所	堀田善右衛門	罫紙	23.6×34.9	1		
570	222	新湊町連合町村会議員選出区域表	明治19年4月27日	1886	伏木本町外七ヶ町村戸長役場		罫紙	23.4×34.6	1		
571	225	元伏木村義倉会議員当選状	明治19年5月19日	1886	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	罫紙	23.7×35.1	1		
572	200	町村連合会議員当撰状	明治19年5月25日	1886	伏木本町外7ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	罫紙等	23.6×35.5	3		当選告知書・承諾書・封筒あり
573	191	元伏木村共有物取扱規則	明治19年	1886			用紙綴	18.1×13.5	1	14	
574	285	元伏木村共有物取扱規則	明治19年	1886			用紙綴	18.1×13.5	1	14	
575	71	大阪商況新報 第百四十五号 附録	明治20年5月18日	1887	発行所 堂島商況社		用紙	14.6×21.1	1		
576	253	寄付感謝状(明治19年度伝染病予防費につき)	明治20年6月8日	1887	富山県知事 従五位勲六等 國重 正文	堀田善右衛門	一紙	22.8×30.8	1		
577	261	寄付感謝状(射水郡高岡町より砺波郡福光村に達する道路改修費(金7円寄付)につき)	明治20年7月7日	1887	富山県知事 従五位勲六等 国重 正文	堀田善右衛門	一紙	22.8×30.7	1		
578	188	新湊私立衛生会紙	明治21年5月	1888			用紙綴	13.4×18.6	1	13	

579	254	伏木本町四番組合衛生組長委囑状	明治21年8月9日	1888	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	一紙	21.2×25.2	1		
580	648	電報受取証	明治21年9月10日	1888	堀田善右衛門	柴田甚作	用紙	15.1×17.6	1		
581	679	作太郎返金請求につき善右衛門よりも請求願状	明治21年10月17日	1889	木谷店 佐左衛門、政次郎	堀田善右衛門	継紙	15.9×77.5	1		封筒あり
582	675	作太郎の件は無関係につき書簡	明治22年3月10日	1889	木谷佐左衛門、木谷政次郎	堀田善右衛門	継紙	15.8×26.5	1		封筒あり
583	258	伏木本町外5ヶ町公共財産協議委員当選状	明治22年3月30日	1889	伏木本町外七ヶ町村 戸長役場	堀田善右衛門	罫紙	23.8×34.8	1		「射水郡伏木本町木戸長役場」の罫紙
584	715-3	明治22年1月・3月改棚田村地区地価修正一筆限取調帳	明治22年	1889	堀田善右衛門		罫紙綴	24.2×17.6	1	12	正力宛町細書入手のメモ添付。伏木銀行メモ用紙使用。
585	676	作太郎借金肩代りにつき再度断り方書簡	明治23年1月19日	1890	木谷佐左衛門、木谷政次郎	堀田善右衛門	継紙	15.8×47.4	1		封筒あり。作太郎の新住所あり
586	244	高岡警察署伏木分署庁舎新築費寄附について感謝状	明治23年9月1日	1890	富山県知事従四位勲三等 森山茂	堀田善右衛門	一紙	22.8×30.8	1		金77円寄付
587	242	感謝状(射水郡伏木町貧民へ金70円1銭施与につき)	明治23年10月10日	1890	富山県知事従四位勲三等 森山茂	堀田善右衛門	一紙	22.9×31.0	1		
588	262	伏木町清潔法施行委員委囑状	明治24年7月1日	1891	伏木町長 金田耕太郎	町会議員 堀田善右衛門	一紙	21.0×24.7	1		
589	243	寄付感謝状(射水郡伏木町出火の際、罹災の貧民救助として金五円施与につき)	明治25年12月12日	1892	富山県知事正五位勲六等 徳久恒範	堀田善右衛門	一紙	22.8×30.9	1		
590	300	富山県射水郡伏木町助役、選挙につき認可状	明治26年8月16日	1893	富山県知事 徳久恒範	堀田善右衛門	一紙	22.7×30.8	1		公用と朱スタンプありの封筒入り
591	227	紀元節に付御聖影拝賀式挙行の案内	明治27年2月9日	1894	泉田彦平他6名	堀田善右衛門	用紙	19.4×27.3	1	1	裏面、献立記載
592	185	日本赤十字社 正社員認可状	明治27年5月25日	1894	日本赤十字社総裁 大勲位 彰仁親王、日本赤十字社長 正三位勲一等 子爵 佐野常民	堀田善右衛門	一紙	21.8×29.6	1		
593	245	感謝状(射水郡伏木町火災之際窮民救助として白米三石施与につき)	明治28年10月23日	1895	富山県知事正五位勲四等 徳久恒範	堀田善右衛門	一紙	22.7×30.8	1		
594	680-1	作太郎より返金未納につき取計らい方依頼状案	明治29年2月9日	1896	(堀田善右衛門力)	木谷政次郎	切紙	15.2×38.4	1		作太郎よりまだ返金されていないので取計らいを頼んでいる手紙
595	241	富山県射水郡伏木町助役選挙認可状	明治30年8月20日	1897	富山県知事 石田 貴之助	堀田善右衛門	一紙	22.8×30.9	1		
596	233	地方委員委囑状	明治31年10月20日	1897	大日本私立衛生会 富山県支会	堀田善右衛門	一紙	24.1×31.2	1		
597	168	米相場関係雑報	明治32年11月	1899			用紙	28.5×14.2	1		前欠
598	259	寄付感謝状(富山県射水郡伏木町町費(金10円寄付)につき)	明治33年9月15日	1900	富山県知事 正五位勲六等 桧垣 直右	堀田善右衛門	一紙	22.8×30.9	1		
599	672	病気見舞状	明治35年5月29日	1902	東京市駒込住 大野はる	稲垣示	切紙	20.4×45.9	1		封筒あり、小包受取証2枚あり
600	187	卓立同窓会報告書 第一回	明治35年	1902	高岡市塩谷活版所印行		冊子	22.2×14.9	1	14	
601	190	放生津尋常小学校のえんかく	明治36年3月10日	1903			用紙	19.6×27.2	1		
602	778	氷見郡十二町村立尋常小学校新築費寄附感謝状	明治37年6月10日	1904	富山県知事正五位李家隆介	堀田善右衛門	一紙	22.8×31.0	1		
603	678	稲垣篤安否認状	明治37年11月16日	1904	稲垣篤の妻	堀田善五郎	継紙	18.1×37.6	1		篤は示の長男。ロシア語通訳
604	247	日本赤十字社 特別社員認定状	明治37年12月24日	1904	日本赤十字社総裁 大勲位功四級 載仁親王、日本赤十字社長 正二位勲一等伯爵 松方正義	堀田善五郎	一紙	21.3×30.1	2		送付状あり
605	720-3	新年挨拶状	明治38年1月15日	1905	第九師団第四涉野輸卒隊第三小隊 鍋谷麟道	堀田善九郎	ハガキ	16.8×38.9	1		陸軍恤兵部のハガキ。軍事郵便。鍋谷麟道は西念寺の長老力
606	257	富山県射水郡伏木町助役選挙 認可状	明治38年7月14日	1905	富山県知事 李家隆介	堀田善五郎	一紙	22.8×31.0	1		
607	232	辞令書送付状	明治38年7月27日	1905	伏木町長 岡本普喬	堀田善五郎	罫紙	23.3×17.7	1		
608	720-2	白露戦争、戦況下の手紙	(明治37～38年)	(1904～05)			罫紙	24.1×16.7	2		陸軍恤兵部調製の便箋使用。遼陽、海城の鉄道、電信の破壊。海城、鞍山の占領
609	266	富山県都市連合凱旋軍人祝賀会委員委囑状	明治39年2月15日	1906	富山県都市連合凱旋祝賀会長 川上親晴	堀田善右衛門	一紙	23.4×31.3	1		
610	229	感謝状	明治39年2月	1906	日本生命(株)	堀田善右衛門	一紙	24.2×30.8	1		

611	792	日本生命保険㈱大決算記念感謝状	明治39年3月	1906	日本生命保険㈱	伏木代理店 堀田善右衛門	一紙	23.0×31.2	1		
612	641	勲記	明治39年4月1日	1906	賞勲局総裁従二位勲一等子爵大給恒	稲垣篤	一紙	57.0×41.2	1		勲八等。堀田家図書目録34より317-3
613	236	感謝状(日露戦後本社救護事業の実施に際し尽力)	明治39年6月1日	1906	日本赤十字社長 伯爵 松方正義	特別社員 堀田善五郎	一紙	23.0×31.1	1		
614	153	登記名義人の表示の変更につき登記申請副本	明治39年9月	1906	堀田善右衛門	高岡区裁判所 新湊出張所	罫紙綴	28.1×20.0	1	10	代人 卯尾長右衛門
615	795	伏木支店取次感謝状	明治40年2月28日	1907	日本郵船㈱	堀田善右衛門	罫紙	28.5×20.4	1		
616	250	記念盃贈与状	明治40年12月28日	1907	神武天皇御降誕大祭会 総理正二位公爵 二条基弘、会長正三位伯爵 島津忠亮	堀田善右衛門	用紙	27.1×36.3	1		
617	265	過重税につき苦境陳情書	明治41年3月9日	1908	堀田善右衛門	伏木町会議員諸君	罫紙綴	24.1×18.1	1	2	
618	251	富山県工業会射水部会評議員委嘱状	明治41年4月17日		富山県工業会射水部会長 藤井務	堀田善右衛門	用紙	23.0×31.3	1		
619	640	賞状	明治41年8月5日	1908	富山県知事従五位勲五等宇佐美勝夫	堀田善右衛門	用紙	38.6×52.5	1		堀田家図書目録25より 289-1
620	249	射水郡物産品評会商議員推薦状	明治42年4月2日	1909	射水郡物産品評会長 藤井務	堀田善右衛門	用紙	21.8×29.0	1		
621	263	行啓事務協議員委嘱状	明治42年7月26日	1909	富山県射水郡長 藤井務	堀田善右衛門	用紙	21.7×28.0	1		
622	234	行啓につき奉迎送委員委嘱状	明治42年8月1日	1909	日本赤十字社富山支部 射水郡委員長 藤井務	特別社員 堀田善右衛門	用紙	21.6×28.4	1		
623	235	行啓接待係委嘱状	明治42年8月11日	1909	伏木町奉迎準備委員	堀田善右衛門	用紙	22.0×27.4	1		
624	248	式辞(築港事業新築落成式につき)	明治43年11月3日	1910			竪紙	36.2×51.7	1		
625	710	宮中新村地控無題譲与願案	(明治)44年6月	(1911)	津野太右衛門		切紙	12.6×17.9	1		畑地反別割当
626	777-1	手記	明治				手帳	15.9×11.0	1	91	稲垣良之助手記力(大阪国事犯、示獄中歌、各月事の訓戒等、示、勝海舟の歌あり)
627	246	寄付感謝状	大正9年1月7日	1920	大日本武徳会 富山支部長 従四位勲四等 東園基光	堀田善右衛門	一紙	22.5×31.7	1		
628	704	整算書相違通知、買取道具八点の金額につき書簡	大正9年5月6日	1920	米田元吉郎	堀田善右衛門	罫紙	21.8×15.7	1	2	米田は東岩瀬の北前船主
629	797	免囚保護事業の感謝状	大正9年8月18日	1920	富山養得園園長従四位勲四等東園基光	堀田善右衛門	一紙	27.3×37.3	1	1	
630	255	日本海員掖済会 通常会員認定状	大正10年5月27日	1921	日本海員掖済会総裁 大勲位功3級依仁親王等3名	堀田善右衛門	一紙	27.0×34.1	1		東京製本合資会社製
631	701	堀田家送付物(屏風、掛軸)引取願	大正10年6月22日	1921	米田元吉郎	伏木港 堀田善右衛門、堀田勝文	継紙	18.0×68.6	1	1	封筒あり
632	118	伏木港拡築期成同盟会々則	大正11年10月2日	1922			袋綴	23.8×16.5	1	4	創立委員等
633	116	港湾協会役員及設立発起人名	大正11年12月	1922			冊子	26.0×18.9	1	16	・港湾協会役員名簿 ・港湾協会設立発起人名簿
634	721	浦田政則採用につき返書	大正12年4月14日	1923	正力松太郎	堀田勝文	継紙	19.5×108.6	1	1	封筒(警視庁用)あり。封筒裏面に「警視庁 正力官房主事」
635	158	伏木港最近十ヶ年間に於ける回顧	大正12～昭和8年	1923～1933			用紙	18.0×19.2	1		
636	47	伏木港拡築に関する請願書(草案)	昭和2年	1927			冊子	22.6×15.6	1	14	
637	287	式辞(建国祭式典につき)	昭和8年2月11日	1933	伏木町長代理 堀田勝文		継紙	22.6×135.7	1		上包あり
638	291	式辞(満州討伐に参加した長谷川重雄氏・鈴木武雄氏の歓迎会につき)	昭和8年7月12日	1933	伏木町長 堀田勝文		継紙	24.3×103.2	1		
639	277	奉祝の辞	昭和8年12月29日	1933	伏木町長 堀田勝文		継紙	19.2×159.0	1		上包あり
640	40	日満産業大博覧会顧問推薦状	昭和10年6月20日	1935	富山市主催 日満産業大博覧会長 富山市長 平田紀一	県会議員 堀田勝文	一紙	22.8×31.5	1		
641	41	日満産業大博覧会地方委員委嘱状	昭和10年6月20日	1935	富山市主催 日満産業大博覧会長 富山市長 平田紀一	伏木町長 堀田勝文	一紙	22.8×31.5	1		
642	39	日満産業大博覧会相談役推薦状	昭和10年7月2日	1935	日満産業大博覧会協賛会長 富山商工会議所会頭 金岡又左衛門	富山県会議員 堀田勝文	一紙	24.4×31.7	1		
643	775	昭和十年九月二十五日県会議員選挙当選者調	昭和10年9月25日	1935	富山県庶務課		袋綴	28.2×19.8	1	11	・県会議員当選者調、得票一覧 ・綴外れ
644	42	大富山日満博助成記念会顧問推戴状	昭和11年2月	1936	大富山日満博助成記念会 会長 従四位勲三等 野村嘉六	堀田勝文	罫紙	27.0×19.5	1		
645	772	投票立会人届／投票会人承諾書	昭和14年9月23日	1939			用紙	26.0×36.6	1		・県会議員候補者 堀田勝文→票管理者 佐野町長 出口与次郎 ・市原辰次郎→県会議員候補者 堀田勝文
646	794	富山県会議員選挙当選告知書	昭和14年9月26日	1939	射水郡会議員選挙長地方事務官 原田正	堀田勝文	用紙	25.4×36.1	1		
647	43	感謝状(新湊町等の高岡市編入に際し)	昭和17年10月1日	1942	高岡市長 従7位勲4等功5級 木津太郎平	前伏木町長 堀田勝文	一紙	37.3×50.2	1		

648	663	堀田勝文弔状	昭和27年11月19日	1952	久留島通彦	堀田善朗	罫紙	17.8×25.2	1		勝文(1885～1952)は伏木町長、県議、伏木石炭社長、伏木商工会長など。喜朗は長男、伏木燃商代表取締役。久留島(1886～?)は福沢桃介(諭吉婿)、駒吉(諭吉孫)に仕え電力周辺事業に活躍。当時は東亜合成取締役、矢作製鉄会長
649	765	御見舞状の御礼状	昭和32年10月4日	1957	正力松太郎	堀田くに	便箋	25.0×18.1	1		・前立腺肥大に付東大病院に入院 ・封筒あり
650	766	宝冠章の叙勲祝い状	昭和39年12月19日	1964	岩倉規夫	堀田くに子	継紙	19.8×104.8	1		封筒あり
651	85	堀田家の昔話	昭和40年8月27日	1965	堀田くに		罫紙綴	25.2×18.8	1	9	何かの受賞などを機に執筆か。明治45年、鶴屋を止め本名堀田を名乗ったこと、善衛が礼文島で堀田家の引れを見たこと、子供たちはサラリーマンにしたかったなど
652	171	後援会勧誘の手紙(青焼複写)	昭和45年12月25日	1970	町村金五東京後援会 柳川久雄		用紙	18.2×6.8	1		本間家への仕切書(堀田家中興祖 俗名 八郎平 八坂金平二男)
653	702	貴重品受取報告、(別紙 預書確認要望書)	10年7月7日		米田元吉郎	堀田善右衛門	切紙	18.1×56.9	1		封筒あり
654	789	鉄嶺付近よりのハガキ	38年4月12日		安田安太郎	堀田善右衛門	ハガキ	13.6×8.6	1		軍事郵便
655	784	年賀のハガキ	1月5日		稲垣良之助	稲垣篤、母上、 ^{摩損} □□等	ハガキ	13.3×7.7	1		
656	787	(東洋)自由新聞起業に付尽力願の書翰	2月7日		山際七司	稲垣示	切紙	15.8×84.7	1		社長は西園寺公。仮幹事は松田正久選出。
657	680-3	春から手紙を数度貰っているが取計らい困難につき断り状	2月12日		木谷政次郎	堀田善右衛門	切紙	18.2×35.2	1		
658	681-2	井上善兵衛書状につき指示書	2月14日		堀田	高井権四郎	継紙	15.8×63.0	1		
659	680-2	木谷作太郎返金未納につき請求願案	2月16日		(堀田善右衛門力)	木谷政次郎	継紙	15.2×65.4	1		
660	703	頼山陽幅・屏風等受取状	4月11日		米田元吉郎、元二	堀田勝文	切紙	18.2×60.1	1		封筒あり
661	705	頼山陽屏風受取報告、支払方法につき書簡	4月18日		米田元吉郎	堀田勝文	継紙	18.0×70.9	1		封筒あり
662	303	改進黨員ノ動靜、福島中佐ノ歡迎ニ就テ、自由党特派員ノ電報、自由党ノ例会	6月19日				用紙	18.3×26.0	2		複写
663	758	堀田家辰七月書上綴(出納)	辰7月		越中国伏木港竹林平右衛門、鷲山、高岡小林屋等	堀田、堀田善右衛門、つるや	切紙綴	15.8×109.3等	1	50	船賃、食料品、呉服仕立、調筆料(北海道において税不能に付税納願調筆料。開運丸仮鑑札返上廃業願并同姓善右衛門江譲受鑑札御下渡願共調筆料)
664	736	作品観賞の礼状	(昭和20年代)8月8日		棟方志功	堀田勝文	ハガキ	13.9×9.0	1		石崎和善息子(石崎光瑠)先生、野沢(如)洋先生の作品観賞。棟方志功富山県(福光)愛染苑の印あり。※野沢如洋(日本画家か?)
665	674-1	藤井能三の件につき感謝状	21年9月13日		木谷逸太郎	堀田善右衛門	切紙	15.9×36.7	1		封筒あり
666	674-3	借金返済状	9月1日		木谷作太郎	堀田御隠居	継紙	15.9×55.5	1		
667	674-4	藤井能三の件での深謝、木谷作太郎、生地出張中止報告	9月22日		木谷逸太郎	堀田善右衛門	切紙	16.0×33.0	1		
668	674-5	作太郎出張の際の配慮、金子借用感謝状	9月23日		木谷藤十郎、木谷逸太郎	堀田善右衛門	継紙	15.7×66.7	1		
669	763	木札(海上安全)	11月4日		田中甚兵衛	越中高岡 堀上屋長右衛門	木札	18.2×3.3	1		
670	754	大工、材木代等書上綴	丑12月31日		鷲山小助、朴木屋善六等	宣徳丸治三郎、開運丸伝衛門等	切紙等綴		1	8	大工人数等、堀田家持舟
671	33	高伏湊三地方発展策に就て					冊子	21.6×15.0	1	20	
672	38	明治月給一覧					用紙		1		役人・陸軍軍人 破損甚大
673	99	伏木港ノ特長					用紙	24.1×34.4	1		
674	115	港湾協会設立趣意書					用紙	30.3×94.3	1		・港湾協会々則 ・入会申込書の様式
675	117	募集要項					用紙綴	28.0×20.2	1	2	港湾協会への入会勧誘案内等
676	174	小豆の弁					切紙	23.5×27.0	1		虫損あり
677	192	元伏木村共有物規則議定会則					用紙綴	18.2×13.5	1	11	8頁欠け
678	194	卓立同窓会規則				野口淳吉	用紙	18.6×10.3	1		・卓立同窓会会長に南西一郎、理事に塚原、黒田、八島の墨書あり。 ・裏面3年用時間割 飯野純三郎
679	224	衛生費					罫紙	23.6×35.0	1		伝染病予防費内訳
680	231	所蔵品目録					罫紙	13.9×39.0	1		所蔵者不明 海屋書画交張り大屏風一双等計6点
681	238	被詞・神拝詞					用紙	18.0×25.6	2		神誠五个條

682	264	日本赤十字社富山支部細則					冊子	18.2×12.9	1		細則及び書式
683	275	勸業委員選挙区域及び処務順序					用紙綴	18.6×13.5	1	6	
684	276	伏木村外二箇村連合会議事細則・受付心得・傍聴人心得					用紙綴	18.0×13.2	1	10	
685	278	明治18年度村費支出予算					用紙綴	18.6×13.7	1	18	・甲号議案 ・7-8頁欠け
686	279	議案説明大意					用紙綴	18.7×13.9	1	6	・綴外れ
687	280	明治17年度村費支出予算					用紙綴	18.2×13.3	1	8	・甲号議案 ・綴外れ
688	281	傍聴人心得					用紙綴	18.7×13.5	1	12	・綴外れ
689	282	対岸直通航路開始祝賀式辞挨拶					継紙	19.3×104.6	1		
690	283	勸業委員投票得点数					用紙綴	18.7×13.3	1	3	・綴外れ
691	284	議事細則					用紙綴	18.5×13.1	1	6	第1条～第31条 ・綴外れ
692	301	後醍醐天皇皇女方姓名					罫紙	17.7×22.8	1		権子、祥子、惟子、妣(姚カ)子内親王記載あり。他10名は皇女と記載。
693	707	伏木港本町 堀田家所蔵品 書画諸道具売立					用紙	27.5×51.9	1		
694	712	地所覚書					罫紙綴	24.1×17.9	1	3	他覚書1枚、印紙添付紙4枚
695	720－4	陸軍恤兵部のハガキを見ての和歌					切紙	17.9×10.4	1		日の本の 御成稜輝し 富士の峰
696	737	興商会社蔵宿明約案文					切紙	15.6×14.9	1		増加分
697	748	法用関係内訳書	(明治24年以降)	(1891～)			用紙	23.8×32.7	1	5	一部切取り有。東京米況(明治24年)の裏紙利用
698	769	拝復のハガキ(自愛願)				堀田くに	ハガキ	15.1×10.7	1		
699	777－2	所有権の登記について					切紙	15.2×35.0	1		手帳(777－1)より。虫損あり。
700	779	稲垣示翁之碑の前での親族写真					写真	18.8×25.4	1		富山新聞社『越中百家』(下)掲載の写真。
701	783	伝言と自愛のハガキ			(稲垣)良之助		ハガキ	13.8×8.8	1		裏面 サンフランシスコ、越中大門、横浜の消印あり。万国郵便連合端書返信ハガキ使用
702	793	射水郡選挙議員候補者得票数調					用紙	24.4×36.5	1		鳥帽子田栄一、高沢義作、堀田勝文等計7名の候補者あり

⑩地図(小計 75件88点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
703	9	射号日本訳図 第二	明治6年1月	1873			続紙	84.6×60.7	1		・樺太・北海道 ・破れあり
704	197	富山県射水郡新湊町地図	明治30年6月1日	1897	発行兼輯編人 川口慶造		一紙	40.0×56.6	1		縮尺1万2千分、凡例あり
705	8	旅行案内図	大正6年4月1日	1917	(株)旅行案内社		一紙	52.8×38.0	1		・公認汽車汽船 旅行案内第271号附録 ・欧亜鉄道連絡図・東亜鉄道連絡図
706	352	熊川	大正13年12月28日	1924	大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×57.9	1		地図 (福井県若狭国、滋賀県近江国、京都府丹波国)
707	482	広根	昭和2年4月30日	1927	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	46.0×57.9	1		
708	393	野々市	昭和3年1月30日	1928	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×57.4	1		地図
709	489	宮城山形県仙台	昭和3年6月30日	1928	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×58.1	1		地図
710	398	大阪西北部	昭和4年6月30日	1929	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×57.8	1		地図
711	491	山中湖	昭和5年5月30日	1930	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×58.2	1		地図
712	502	八王子	昭和5年9月30日	1930	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×58.0	1		地図
713	386	秩父	昭和7年1月30日	1932	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×58.0	1		地図
714	488	八ヶ嶽	昭和7年8月30日	1931	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×57.9	1		地図
715	399	谷村	昭和7年8月30日	1932	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	46.0×57.8	1		地図
716	35	全日本最新名勝名物地図	昭和7年9月5日	1932	大阪毎日新聞社発行		一紙	25.8×107.8	1		・大阪毎日新聞第17725号附録 ・北陸線に高岡名物(高岡塗、仏壇、銅器、桜馬場の桜あんころ、高岡おやき)あり
717	397	溝口	昭和7年10月30日	1932	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×57.6	1		地図
718	402	苗場山	昭和8年2月28日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×57.8	1		地図
719	487	上野原	昭和8年2月28日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.7×57.8	1		地図
720	490	岩菅山	昭和8年2月28日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×58.0	1		地図
721	501	越後湯沢	昭和8年3月30日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.7×58.0	1		地図

722	494	二本松	昭和8年4月30日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	46.0×57.8	1		地図
723	387	磐梯山	昭和8年5月30日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×57.8	1		地図
724	495	磐梯山	昭和8年5月30日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×58.0	1		地図
725	504	竹生島	昭和8年6月30日	1933	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×57.9	1		地図
726	349	東京西南部	昭和9年7月30日	1934	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	46.1×58.3	1		地図（東京府武蔵国、神奈川県武蔵国）
727	401	若桜	昭和9年8月30日	1934	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×57.7	1		地図
728	506	敦賀	昭和9年11月30日	1934	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.8×58.0	1		地図
729	348	大阪西南部	昭和9年11月30日	1934	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×57.7	1		地図 大阪府（和泉国堺市、摂津国大阪市）
730	403	村岡	昭和10年2月28日	1935	著作権所有印刷兼発行者 大日本帝国陸地測量部		一紙	45.9×57.9	1		地図
731	112	満鉄所管鉄道略図	昭和11年12月	1936	南満州鉄道(株)産業部資料室調製		一紙	51.0×38.6	1		縮尺1/500万 凡例あり
732	505	白木峰	昭和22年3月30日	1947	著作権所有印刷兼発行者 地理調査所		一紙	46.2×58.0	1		地図
733	400	東茂住	昭和22年7月30日	1947	著作権所有印刷兼発行者 地理調査所		一紙	46.2×57.8	1		地図
734	353	海津	昭和22年9月30日	1947	著作権所有印刷兼発行者 地理調査所		一紙	45.7×57.9	1		地図（福井県若狭国、滋賀県近江国）
735	503	駄口	昭和22年9月30日	1947	著作権所有印刷兼発行者 地理調査所		一紙	46.0×58.1	1		地図
736	485	京都観光案内図	昭和23年8月25日	1948	著作作者 寺岡徹亮、発行者 岡田大吉、印刷者 高橋久次郎、発行所 京都市下京区烏丸通松原上ル 万文社		一紙	37.2×70.9	1		パンフレット
737	483	沿線案内 南海電車	昭和26年1月	1951	南海電気鉄道(株) 大阪廣告印刷(株)印行		一紙	37.9×34.9	1		パンフレット
738	496	岸和田	昭和26年8月30日	1951	著作権所有印刷兼発行者 地理調査所		一紙	46.0×58.2	1		地図(応急修正版)
739	497	五篠	昭和29年7月30日	1954	著作権所有印刷兼発行者 地理調査所		一紙	46.1×58.2	1		地図(応急修正版)
740	63	新湊放生津絵図(住宅)	近代				続紙	①83.5×190.7、②47.4×52.3	2		②小川舟官道周辺絵図(住宅)
741	64	絵図(住宅)	近代				一紙	24.6×38.8	1		高岡銀行頭取菅野傳右衛門・栗田喜久治・島権・浜平・引網・八坂
742	10	中土四国九州地図(麥加多図式)					一紙	46.9×39.7	1		
743	84	伏木河港水陸改備関係図			富山市木町藻谷印刷		一紙	54.4×78.7	1		縮尺1/3000図、裏面「営業倉庫関係」
744	114	郵便案内	1932～1945		名古屋通信局		冊子	15.4×8.6	1	12	満州国宛の表記あり。満州国は満州事変(1931年)の翌年1932～45年の国。日本の敗戦とともに消滅。
745	196	富山県射水郡新湊町全図					一紙	24.5×38.9	1		・凡例あり ・破れあり
746	201	絵図面					切紙	24.1×36.0	1		・支店新築方墨書封筒あり ・封筒は米穀拙者共連帯責任の質入証券・預証券(中村新右衛門・堀田善右衛門 各明治40年8月29日)の貼り合わせ
747	202	絵図面					切紙	24.2×17.8	1		湊町44番地瓦葺二階建住家
748	203	絵図面					罫紙	23.8×17.1	1		
749	204	絵図面					切紙	24.2×35.9	1		合名会社資本1500円、湊町18番地
750	205	絵図面					用紙	27.7×19.9	1		・東四番口店共 ・三河国刈谷町太田平右衛門紙業部抽選券送付書簡の裏紙利用
751	206	間取図					切紙	24.9×33.5	1		下タ全図
752	207	間取図					切紙	27.3×39.3	1		二階
753	208	間取図					切紙	35.8×24.2	1		二階帯木 ツカイヨ室の図、川通り下の図
754	209	間取図					用紙裏	27.2×39.5	1		北海道精米(株)株式申込書用紙
755	210	間取図					切紙	24.0×34.7	1		
756	211	間取図					切紙	28.0×40.0	3		
757	212	間取図					切紙	24.8×33.5	11		第一図事務区画等
758	293	道中独案内図			大阪心斎橋南四丁目 吉文字屋市左衛門、江戸日本橋三町目 須原屋 平助、名古屋十本町通七町目 永楽屋 東四郎		一紙	30.4×79.8	1		改正道法 駄賃附
759	380	経ヶ岳					一紙	36.7×44.8	1		地図
760	385	丹波					一紙	38.6×46.8	1		・地図 ・堀田善朗と墨書あり

761	388	虻嶋					一紙	38.6×46.2	1		地図
762	389	邑知湯					一紙	38.4×46.0	1		地図
763	390	穴水					一紙	38.7×46.0	1		地図
764	391	沼田					一紙	38.7×46.5	1		地図
765	392	富岡					一紙	38.8×46.7	1		地図(明治40年測図昭和4年修正測図)
766	394	御代田					一紙	38.6×46.7	1		地図(大正元年測図)
767	395	前橋					一紙	38.5×46.7	1		地図
768	396	飯山スキー場					一紙	39.5×54.5	1		地図
769	484	パンフレット「邦文タイプライター」			日本タイプライター(株)		用紙	17.9×37.0	1		パンフレット
770	486	近畿日本鉄道案内図					一紙	26.8×37.9	1		
771	492	白峯					一紙	38.5×46.5	1		地図
772	493	塩山					一紙	38.4×47.1	1		・地図 ・堀田善朗と墨書あり
773	498	鶴来					一紙	38.5×46.6	1		地図
774	499	桐生及足利					一紙	38.6×46.4	1		地図
775	500	足尾					一紙	38.4×46.6	1		地図
776	507	近鉄桜名所図			近畿日本鉄道		一紙	34.8×18.7	1		パンフレット
777	508	近鉄ハイキング特選コース			近畿日本鉄道		一紙	26.2×35.8	1		パンフレット

⑪番外(小計 52件184点)

通No.	仮No.	表題	年代	西暦	差出	宛所	形態	寸法	数量	丁数	備考
778	356	諸事簿(表紙のみ)	明治14年2月25日	1881			横半帳	12.1×17.8	1	1	能州廻り
779	665	堀田善右衛門宛封筒	明治15年～30年?	1882～1897?	東京 西尾喜三郎等	堀田善右衛門	封筒	16.2×6.1他	44		
780	318	第十二銀行高岡支店引出小切手綴	明治20年9月27日	1887			用紙綴	14.8×20.6	1	6	
781	668	堀田商店宛封筒	明治25年～27年?	1892～1894?	東岩瀬 高岡平次郎等3名	堀田商店	封筒	19.6×7.4他	3		
782	669	堀田宛封筒	明治26年5月22日	1893		堀田	封筒	6.0×7.2	1		断筒
783	666	堀田善九郎宛封筒	明治27年～29年?	1894～1896?	兵庫北宮内町 千葉本、大阪共栄汽船(株) 磯村友吉等4名	堀田善九郎	封筒	17.4×7.3他	4		
784	6	封筒帯	明治43年8月6日	1910	東京富倉商店内 朽木 清太郎	堀田善右衛門	切紙	7.0×9.0	1		
785	144	加納村大字鞍川村関係書類入	明治43年12月	1910			封筒	26.5×17.3	1		封筒のみ 中島 勇吉八十歳祝賀のための能楽を催す案内・筏井 甚吉より書画骨董売却の案内を張り合せた封筒
786	693	堀田勝文宛封筒	昭和4年7月2日	1929	伏木埋立土地(株)	堀田勝文	封筒	28.9×11.8	1		
787	694	伏木埋立(株)宛封筒	昭和5年2月28日	1930	土地建築請負業並に仲立業 三協組	伏木埋立(株)	封筒	23.7×8.3	1		
788	730	堀田勝文宛封筒	6年11月8日		亀田外次郎	堀田勝文	封筒	20.7×8.4	1		
789	307	堀田善一郎宛封筒	10年12月6日		神戸区裁判所	堀田 善一郎	封筒	20.4×8.0等	2		
790	670	朝山彦太郎宛封筒	22年2月10日		大阪 岡本文三郎	朝山彦太郎	封筒	19.1×7.2	1		
791	667	堀田和作宛封筒	26年10月15日		大阪市 大阪露油合資会社	堀田善右衛門様方 堀田和作	封筒	20.9×7.8	1		
792	671	宛先不明封筒	30年8月13日		大阪日本海上保険(株)		封筒	20.0×8.5	1		
793	309	関川輝幸宛封筒	45年4月1日等		新湊町 三凌常吉等	伏木港 関川輝幸	封筒	20.0×7.4等	5		書留等
794	166	堀田くに宛て封筒	2月17日		新田義実	堀田くに	封筒	21.7×8.5	1		
795	746	堀田善右衛門宛封筒等	巳4月1日等		佐崎吉松等	堀田善右衛門	封筒	18.0×6.0等	7		書留、電報、のし袋(幸徳丸より御飯料)等
796	716-1	堀田商店、青木宛封筒	7月7日		海産物商 蔵町正太郎	堀田商店、青木	封筒	20.9×8.6	1		
797	720-1	押花	7月19日		歩兵少尉 井上誠一	小木辰之助	便箋	19.2×26.4	1		・軍事郵便 ・陣中のなぐさみとあり。桔梗、柳、撫子等の押花あり
798	768	鹿島神宮スタンプ	昭和11年7月26日	1936			切紙	12.0×18.1	1		
799	113	株式会社義書換請求書(書式)	昭和		伏木埋立土地(株)		用紙	24.1×16.2	1		
800	650	切高証文(懸作石瀬村六郎右衛門切高)			国分村肝煎文兵衛等3名		切紙	24.2×13.7	1		奥書のみ
801	49	堀田善右衛門宛封筒			兵庫港鍛冶屋町 喜多伊兵衛等	堀田善右衛門	封筒	16.5×6.9 18.0×5.8	2		
802	50	伏木回漕合資会社船積差図書・積荷受取書様式					用紙	19.6×30.6	1		
803	59	合名会社 堀田善右衛門商店 封筒			伏木港 合名会社 堀田 善右衛門商店		封筒	37.0×14.1	1		専売特許第24232号 屋号有
804	75	題紙上包					切紙	19.5×7.0	1		

805	121	堀田善右衛門宛て封筒			大阪区裁判所執達吏南役場	堀田善右衛門	封筒	20.5×7.7	1		
806	122	封筒					封筒	19.8×15.5	1		・売薬印紙1銭2枚、収入印紙1銭1枚 ・封筒表 明治17年より同18年迄東京兵庫送り米方売口報知仕切書類及19年分とあり
807	123	堀田勝文宛て封筒			東京都千代田区永田町 総理庁官房監査課、東京市銀座彩雅房方 南健吉	堀田勝文	封筒	20.6×8.3、 20.5×7.9	2		
808	125	使用済み証券印紙					印紙		20		1銭15枚、5厘5枚
809	126	使用済み印紙					印紙		21		1銭20枚、10銭1枚
810	127	使用済み収入印紙					印紙		9		1銭6枚、2銭2枚、3銭1枚
811	128	使用済み郵便切手					切手		6		日本帝国郵便
812	129	使用済み売薬印紙					印紙		2		1銭1枚、2銭1枚
813	131	証書入					封筒	28.8×21.0	1		丹波辰吉、栗正三郎等
814	160	相場(断簡)					切紙	16.0×41.8	1		
815	165	切高証文(打出本郷村)上包					切紙	30.8×9.5	1		
816	172	「伏木取引所新設請願書」上包					用紙	27.6×10.8	1		墨書きの「高岡」を消し「伏木」とペン書き
817	240	堀田善右衛門宛て封筒			伏木米穀検査出張所、元伏木村共間事務所		封筒	20.4×7.8、 19.0×6.5	2		
818	295	仕切書(断簡)					切紙	30.3×13.9	1		
819	296	断簡				堀田善右衛門	切紙	24.2×11.0、 28.2×不明	2		
820	298	上包					封筒	23.3×13.4	1		表に請水書類
821	308	堀田勝文宛封筒			佐々木平兵衛等	堀田勝文	封筒	23.0×9.5等	3		
822	377	買目録(断簡)					罫紙	23.7×8.3	1		
823	384	電報封筒			松忠、三井物産、菅池等6名	堀田善右衛門、八坂金平	封筒	18.0×6.7	8		
824	452	倉庫特別契約証書(書式)					罫紙綴	28.2×20.1	1	4	
825	548	委任状様式(伏木埋立土地株式会社創立総会)					用紙	28.1×20.0	6		
826	716-3	封筒			㈱富山県農工銀行	堀田善右衛門	封筒	30.7×11.7	1	1	
827	653	高証文、切高証文上包			荒村懸作 伏木村善右衛門		切紙	29.8×23.0 34.3×23.2	2		
828	722	電報封筒			カイセントイヤ アイサワ トウジウロウ	ホンタ セイロロ	封筒	18.5×6.6	1		慎滅滅の墨字 内封筒5枚あり(未使用)
829	785	富山新聞社封筒、記者の名刺					封筒等		2	2	封筒1枚、名刺1枚